

令和7年度京都府立植物園マーケティング業務仕様書

1 業務名

令和7年度京都府立植物園マーケティング業務

2 業務の目的

京都府立植物園（以下「植物園」という。）については、令和6年1月1日に開園100周年を迎え、様々な民間企業等と連携し、植物と恐竜の関わりを学ぶ学習企画展「恐竜時代の植物展」や、どんぐりに触れ遊びながら学ぶ新エリア「どんぐりの森 Dongreen Lab」のオープン、夜の植物を光と音で彩る「LIGHT CYCLES KYOTO」等、次の100年に向けた様々な事業の実施により、府民のみならず諸方面から注目度が高まるとともに、100周年期間中（1～12月）の年間来場者数が約95万人となり（令和5年比約11.5万人増）、幅広い世代の府民や観光客、インバウンド等に植物園の魅力を伝えることができた。

令和7年度以降も、引き続き、植物園の魅力を発信し、注目度の持続・向上を図るとともに、イベント実施以外の通常開園時においても、多くの方が植物園を複数回訪れ、魅力を感じることで、来園者100万人を達成するため、植物園に特化したブランディングやマーケティングを強化する業務を委託する。

3 委託期間

契約締結日～令和8年3月31日

4 業務内容

- (1) マーケティング手法を用いたブランディング及びマーケティングプランの検討

以下に示すブランディングの提案やマーケティングプランについては、京都府立植物園広報委員会（仮称）（以下「委員会」という。）（別紙1）において協議し、承認を得て運用するものとする。

① ブランディング

京都府が定めた「次の100年に向けた京都府立植物園像と施設整備に

ついて（令和5年2月20日「第4回植物園整備に係る有識者懇話会」資料参照）」（<https://www.pref.kyoto.jp/bunshi-kan/news/4thkonwakai-gaiyo.html>）に基づいて、来園者数の増加に繋がる、植物園が目指すべきブランディング案を提案し、運用すること。

② マーケティングプラン

予算を最大限有効に活用するために、ブランディングと合わせ、来園者増に繋がるマーケティングプラン（以下「プラン」という。）を提案し、運用すること。

プラン検討にあたっては、京都府において実施した、令和6年度「2024 京都府立植物園実調査 結果報告書」（別紙2）の結果を参考にするとともに、植物園オフィシャル SNS やホームページでの情報発信、SNS 広告やローカルプロモーション等を織り交ぜ、受託者において優先順位を検討の上、来園者100万人を達成するために効果的な内容とすること。

(2) 情報発信、プロモーションの展開

(1) で定めたブランディング及びマーケティングプランに基づき、情報発信やプロモーションを行うこと。また、実施したプロモーションについては、効果測定を行うこと。

① 植物園 SNS (X、Instagram、YouTube) の運用支援

植物園 SNS については、植物園職員（以下「職員」という。）が発信、運用することを基本とし、投稿スケジュールやアウトライン作成、職員スキル向上のための講習会を実施する等により、ターゲット層に届く魅力的な発信内容となるよう職員への伴走的な支援を行うこと。

なお、全ての SNS の利用を要件とするものでなく、マーケティングプランに基づき、効果的な運用支援を行うこと。

② 植物園ホームページの運用支援

京都府ホームページについては、職員が作成、運用することを基本とし、利用者の利便性を向上するため、視覚的かつユーザビリティの高いレイアウトとすることで、見頃の植物やイベント情報が魅力的に伝わるよう職員への伴走的な支援を行うこと。

サイトの構築、更新作業は「京都府コンテンツ管理システム」により

作成されたホームページ (<https://www.pref.kyoto.jp/plant/>) を基本とするが、100周年で作成した特設ホームページ (<https://www.kyotobotanicalgardens.jp/>) をリニューアルし、ポータルサイト等として活用することも認めることとする。

なお、「京都府コンテンツ管理システム」により作成されたホームページの大幅な更新作業や、視覚的なトップページ制作等については、植物園が行うものであるが、受託者は、このサイト制作等について助言等の伴走支援を行うこと。

③ 植物園広報・プレスリリースの強化

植物園においては、通年にわたり、季節の植物に応じた様々な展示会や行事等を実施しているところであり(別紙3)、職員によるプレスリリース作成への助言を行うとともに、報道機関や各種メディア等に魅力を伝えるプレスリリース資料を作成し、京都府内の報道機関だけでなく、在阪キー局やインフルエンサー等に取り上げられるよう、パブリシティを行うこと。

メディア取材時においては報道機関等との連絡調整やシナリオ作成、現場対応等のロジ周り業務を行い、円滑に現場取材に繋げること。

④ その他

SNS 広告や京都市内におけるローカルプロモーション等、来園者増に繋がる取組を検討し、植物園とも連携して実施すること。

チラシ、ポスター、パンフレット等の広報物を植物園が作成する際に助言を行うこと。

(3) 委員会への参画等

原則として週1回の委員会(対面またはオンライン)にマーケティングマネージャーとして出席し、植物園における新規または既存の広報物や広報先等についての企画・助言や協議・調整等を行うこと。

また、委員会以外の場においても、園内の開花状況や植物園事業の進捗を確認する等、植物園の実情把握や情報収集に努めるとともに、職員と十分コミュニケーションを図り、必要に応じて、適宜、打合せを実施すること。

5 植物園における企画・運営事業について（自主事業）

受託者は、入園者のニーズに応え、来園者満足度向上に資する事業（以下「自主事業」という。）を提案すること。自主事業の実施にあたっては、植物園の監督の下、実施するものとする。

自主事業に係る経費は委託費には含めず、自主事業による収益を含めた受託者の自主財源で実施するものとする。

また、自主事業の収益の一部を4の（2）の情報発信やプロモーションの充実に活用することについて、積極的な提案を求める。

事例を以下に示す。（以下の事例は、その他の自主事業の提案を妨げるものではない。）

① 植物園グッズ等の企画、制作及び販売

植物園の魅力を向上し、宣伝に繋がる植物園グッズ等を企画し、制作、販売できるものとする。

グッズ制作にあたり植物園のライセンス料は無料とするが、園内の既設の売店で販売を依頼する場合は、公益財団法人京都府立植物園協力会へ販売手数料を必要とする。

② 植物園の魅力向上に資するイベント

植物園と親和性のあるイベントについて植物園との共催により実施を認めるものとし、イベント参加料を徴収できるものとする。

③ 園内における広告事業

植物園の景観に配慮の上、園内における広告枠において、広告事業を実施することができるものとする。

現在の植物園における広告枠は別紙4のとおりであるが、広告掲載希望者からのニーズがある場合、新規設置を植物園と協議できるとし、新規広告枠が必要と認められる場合、その設置は植物園の費用において行うものとする。

なお、受託者は掲示する広告内容について、次の各号のいずれかに該当しないか精査し、広告事業主と契約を行い、広告事業主と契約した広告料の20%を得るものとする。

(ア)法令等に違反するもの

(イ)公の秩序又は善良の風俗に反するもの

(ウ)人権侵害となるもの

- (エ)政治性のあるもの
- (オ)宗教性のあるもの
- (カ)社会問題についての主義主張
- (キ)個人又は法人の名刺広告
- (ク)良好な景観又は風致を害するもの
- (ケ)当該広告事業の内容を、発注者が推奨しているかのような誤解を与えるもの
- (コ)公衆に不快の念又は危害を与えるもの
- (サ)社会問題を起こしている業種や事業者を広告するもの
- (シ)発注者の広告事業の円滑な運営に支障をきたすもの
- (ス)消費者被害の未然予防及び拡大防止の観点から適切でないもの
- (セ)青少年保護及び健全育成の観点から適切でないもの
- (ソ)その他、広告掲載を行う広告として不相当であると発注者が認めるもの

④ その他

植物園と関わりのある団体や周辺商店街等と連携した事業 等

6 成果品

本業務に係る以下の資料について、いずれも紙媒体及びデータで提出すること。

- (1) 委員会や打合せ等に係る会議録
- (2) 本業務にあたって作成した資料等（植物園と協働して作成した資料等を含む。）
- (3) 提案や助言、プロモーション先等については、今後のマニュアルとして職員が活用できるよう蓄積されたもの
- (4) 自主事業の実績報告
- (5) その他、京都府が受託者と合意の上、提出を求める成果物（プロモーション等の効果検証を含む。）

7 実施体制

仕様書に定める業務を円滑かつ確実に遂行できる体制を整備すること。

広報アドバイザーやコンサルティングに類する業務経験を有する者を配置

するとともに、SNS 等の発信やコンテンツ制作、デジタルマーケティングの経験を十分に有する者を適正に配置すること。

委員会へは、マーケティングマネージャーとして、その場で責任を持って発言等が行える者が参加すること。

8 業務の再委託

- (1) 受託者は、業務の全部又は一部を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、受託者は、業務をより効果的なものとする目的において、あらかじめ府の承諾を得たときは、業務における総合的企画、業務遂行管理、業務の手法の決定及び技術的判断等業務の主たる部分を除き、必要に応じて業務の一部を再委託することができる。
- (2) 受託者は、業務を再委託する場合、委託先ごとに委託先の概要、委託する業務の内容並びに再委託先の体制及び責任者について、書面により再委託先との契約関係を明確にした上で府の承諾を得るとともに、再委託先に対して適切な指導、管理の下に業務を実施しなければならない。

9 その他留意事項

- (1) 作成した資料の権利及び利用
 - ① 本業務において作成された資料に係る著作権、所有権その他の権利（以下「著作権等」という。）は、全て京都府に帰属するものとする。ただし、成果物に第三者が権利を有する著作物等が含まれる場合は、別途権利処理について協議する。
 - ② 本業務により得られる成果物の著作者人格権について、受託者は将来にわたり行使しない。
 - ③ 受託者は、本業務において作成された資料が第三者の著作権を侵害しないことを保証し、第三者から成果物に関して著作権侵害を主張された場合の一切の責任は、受託者が負うものとする。
 - ④ その他、著作権等で疑義が生じた場合は、別途協議の上、決定する。
- (2) 損害賠償
受託者が本業務の実施に伴い、受託者の責に帰すべき理由により、第三者に損害を及ぼした場合は受託者がその損害を賠償しなければならない。
- (3) 機密の保持

受託者は、本業務を通じて知り得た情報を機密情報として取り扱い、本業務の目的以外に利用し、又は第三者に提供してはならない。

また、本業務に関して知り得た情報の漏洩、滅失、棄損の防止、その他適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

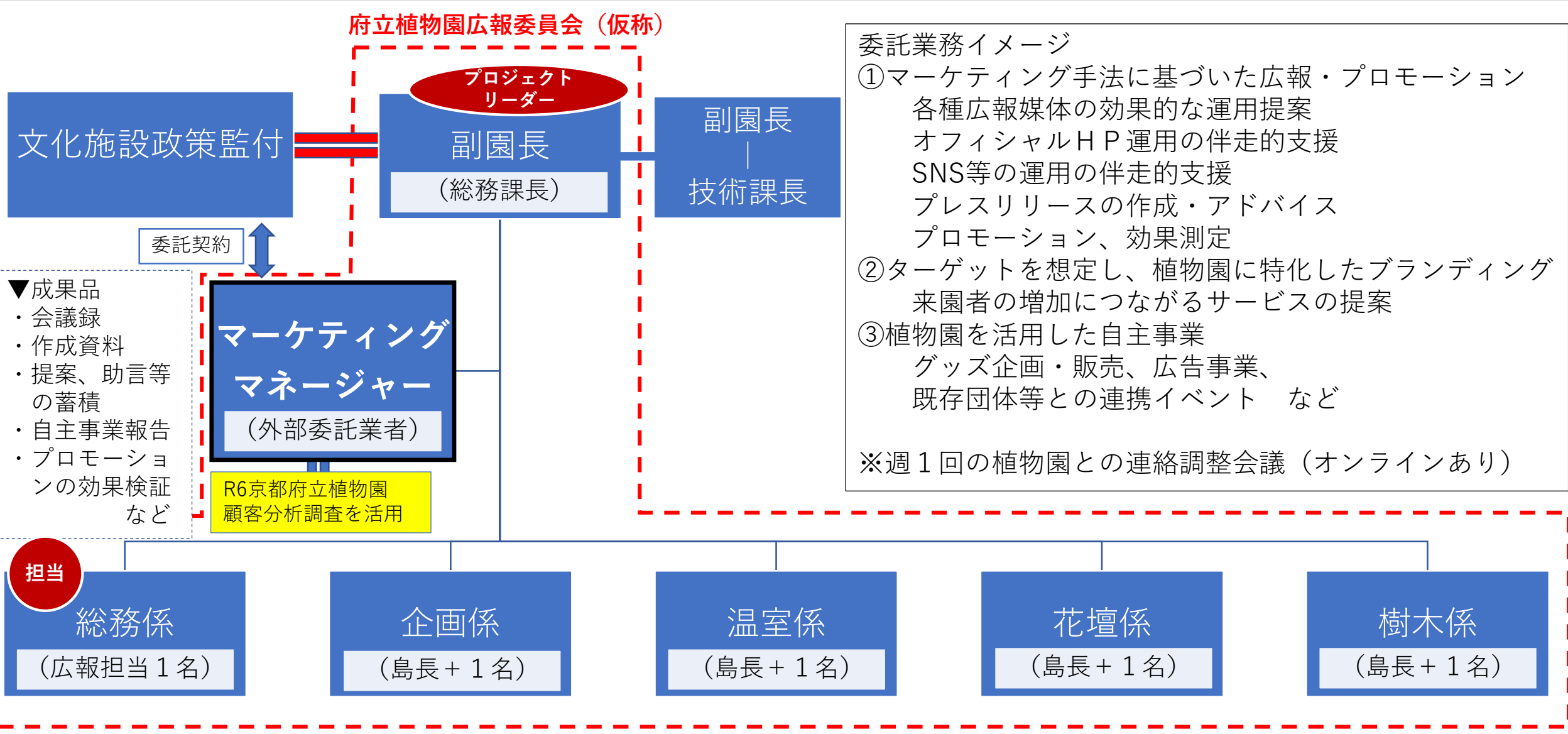
契約終了後もまた同様とする。

(4) その他

本業務の実施にあたって疑義が生じた場合には、京都府と協議を行い、必要な措置を行う。

仕様書に定めのない事項等については、京都府と協議の上、定める。

植物園マーケティング・プロジェクト体制スキーム図



2024 京都府立植物園実調査 結果報告書

0. 調査概要

1. 顧客構造図及び、本調査各層の特徴について

- 顧客構造図について (P5.6)
- 都道府県別_顧客構造 (P7)
- 性年代について (P8)
- 職業について (P9)
- 居住地について (P10)

2. 植物が持つ魅力と、その伝達方法について

- 植物園に行ってみたくなる理由 (情緒) について: Q1 (P12.13)
- 植物園に行ってみたくなる理由 (物性) について: Q2 (P14.15)
- 理想の植物園について: Q3 (P16)
- 植物園が魅力的に見える広報について: Q4 (P17)
- 植物園の来園につながる発信方法: Q5 (P18)

3. 京都府立植物園の現在地

- 京都府立植物園のイメージについて: Q6 (P20)
- 京都府立植物園が持つ魅力的なポイントについて: Q7 (P21)
- 来園のきっかけについて: Q8 (P22)
- 来園したからこそ感じる魅力的なポイントについて: Q9 (P23)
- 来園したからこそ感じるネガティブなポイントについて: Q10 (P24)
- リピーターの来園理由について: Q11 (P25)

4. 具体施策立案に向けた、 現状の施策評価および施策ニーズの発掘

- 現在行っている取り組みの認知について: Q12 (P27)
- 現在行っている取り組みの興味について: Q12 (P28)
- 京都府立植物園にしてほしい具体的な施策について: Q13 (P29)
- 開催中の100周年イベントについて: Q14 (P30)
- 植物と生き物の関わりに対する興味について: Q15 (P31)
- 生活者が求めるデジタル施策について: Q16 (P32)
- 「LIGHT CYCLES KYOTO」について: Q17 (P33)
- 「LIGHT CYCLES KYOTO」について: Q17 FA (P34)
- ファンクラブの価格と魅力度について: Q18 (P35)
- ファンクラブに求める特典について: Q19 (P36)
- 生活者が求める今後の取り組み・イベントの方向性について: Q20 (P37)

5. サマリ

6. 調査票

0. 調査概要

■ 調査目的

- ✓ 来園者増加に向けて、京都府立植物園が行うべき具体施策を抽出する
- ✓ 上記に向け、京都府立植物園が持つ価値の再発見や現状施策の評価を行う

■ サンプル数

- ✓ SCR : 10,000 ss
- ✓ 本調査 : 1,000 ss (植物園ファン層 250ss/ポテンシャル層 265ss/直近1年初来園者 189ss/直近3年以内初来園&リピーター層 61ss)

■ 性年代

- 18-69男女ALL

■ 調査エリア

- 大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県・奈良県

■ 調査期間

- 2024年11月23～24日

■ 調査方法

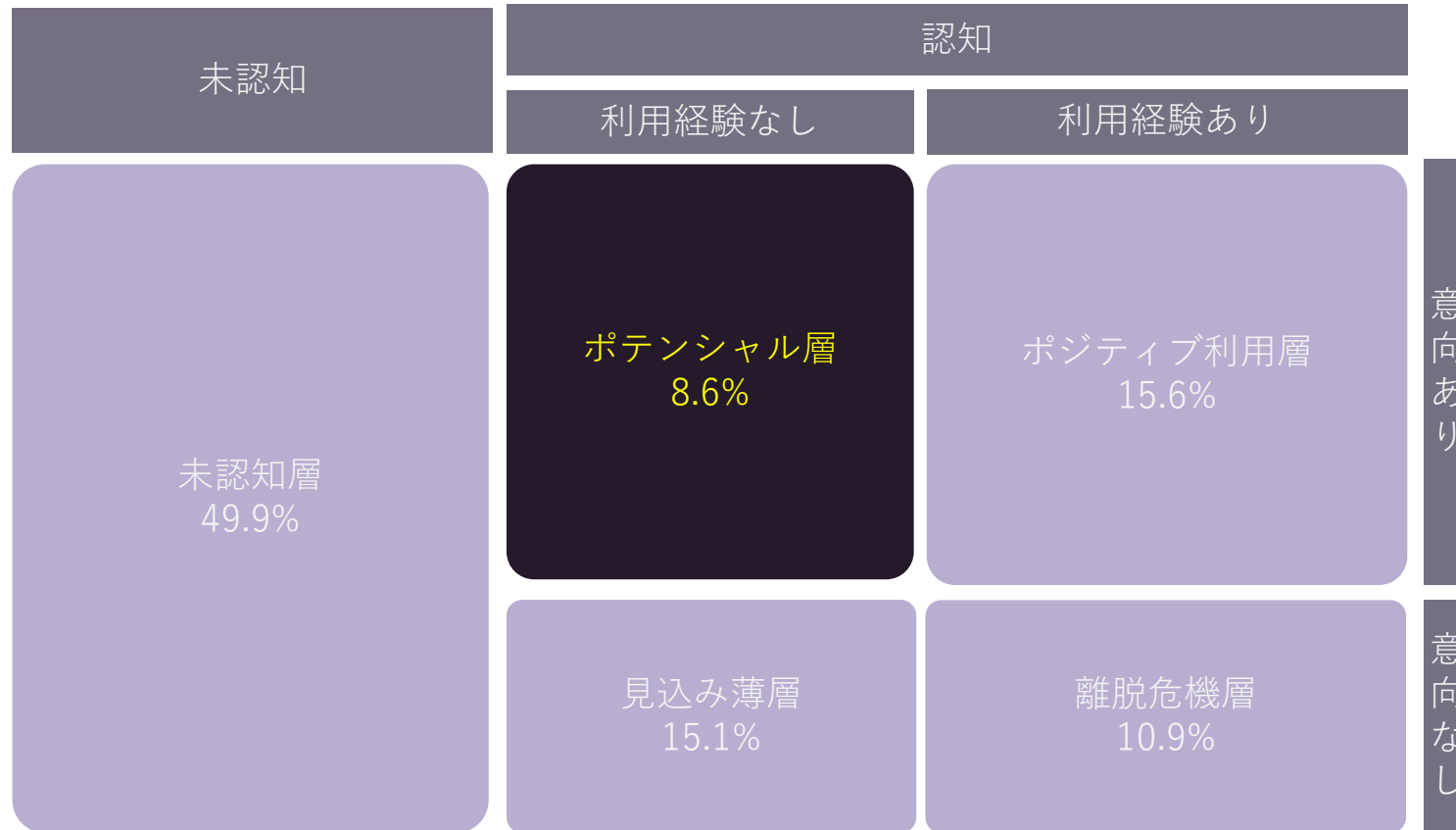
- インターネット調査

1.顧客構造図及び、 本調査各層の特徴について

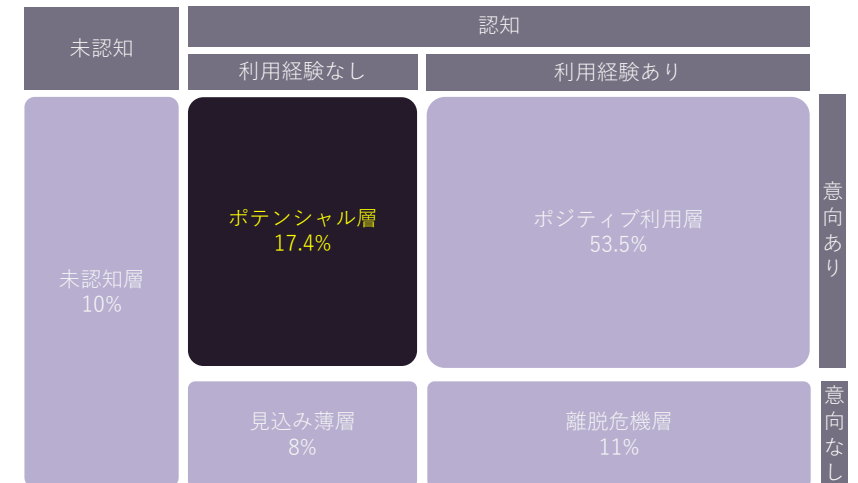
顧客構造図について

- 近畿圏全域の場合（和歌山県を除く）、ポテンシャル層は8.6%となった。
- 未認知層の割合が大きく増加し、ポジティブ利用層の割合が低下。
（これは前回調査が京都府に限定されていたことに起因するか。）

今回調査_近畿圏ALL (10,000ss)



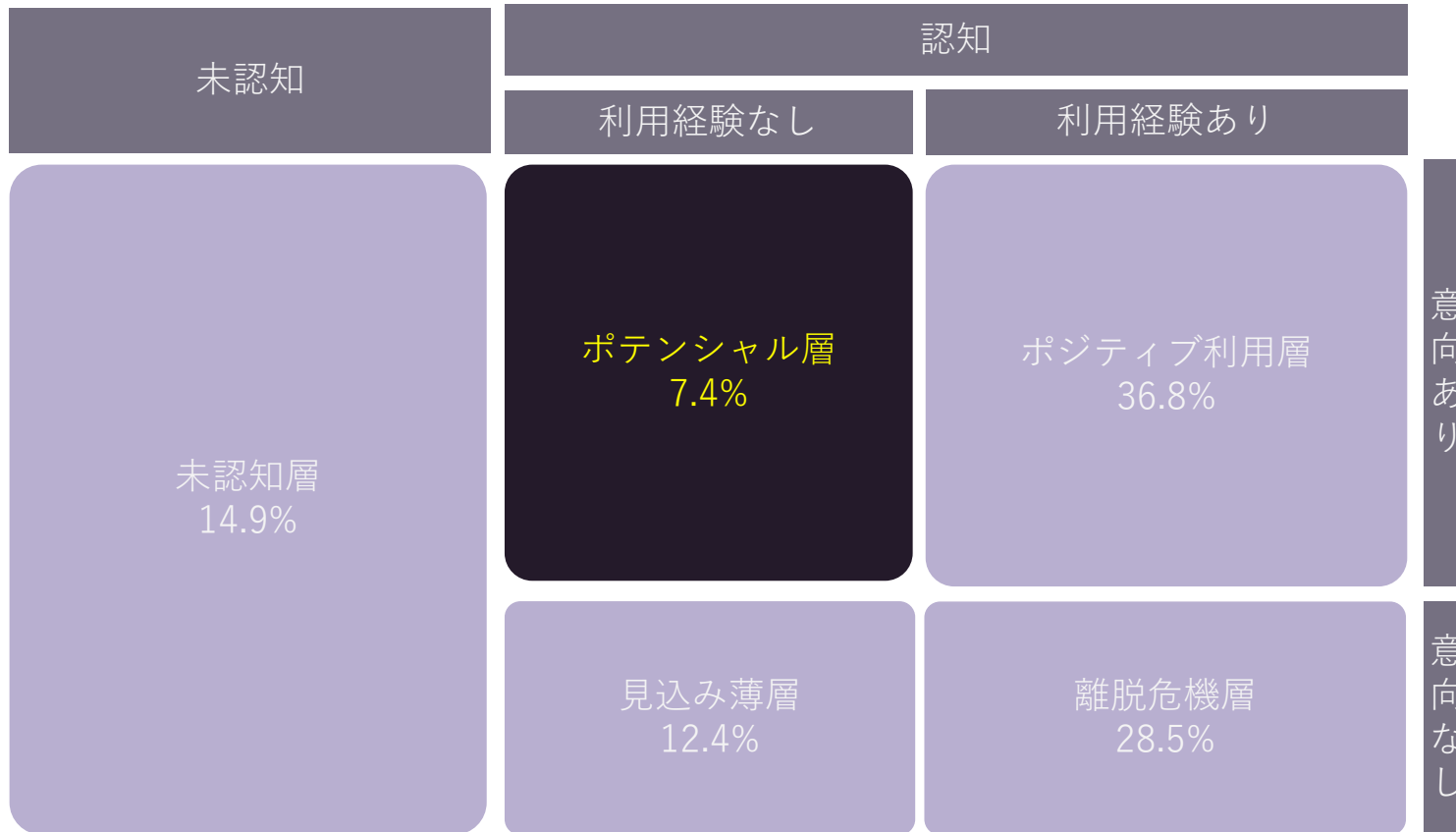
前回調査 (1,000ss)



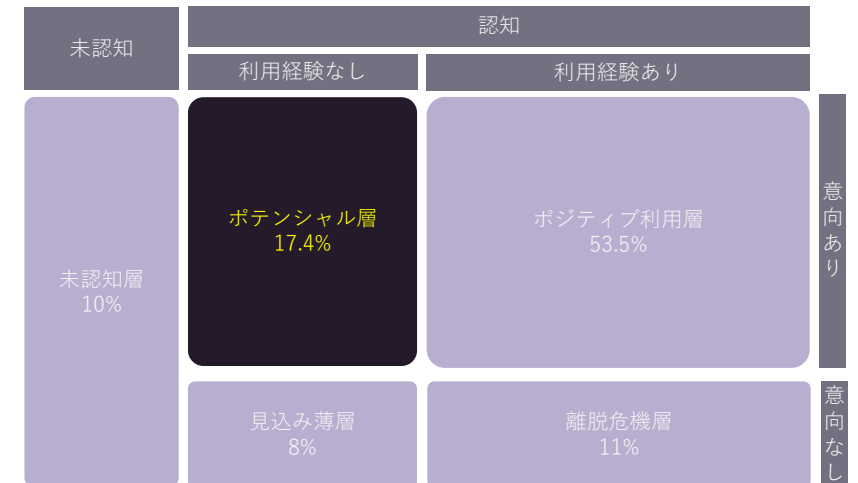
参考 | 顧客構造図について

- 今回調査において、京都府に対象者を限定し顧客構造図を追加作成。
- すると、前回調査からポテンシャル層・ポジティブ利用層の割合が低下し、離脱危機層が増加した。

今回調査_京都府在住のみ (1,308ss)



前回調査 (1,000ss)



都道府県別_顧客構造

- 都道府県別の人口で確認すると、ポジティブ利用層が最も多いのは、大阪府（人口の多さも影響）。
- また、ポテンシャル層の人口も大阪府が最も多い。次点としては兵庫県が続く。

(万人)

	W B 前 n	W B 後 n (万人)	① ポ ジ テ ィ ブ 利 用 層	② 離 反 危 機 層	③ ポ テ ン シ ャ ル 層	④ 見 込 み 薄 層	⑤ 未 認 知 層
滋賀県	576	70	15	14	6	8	27
京都府	1,308	162	60	46	12	20	24
大阪府	4,707	567	71	47	51	94	306
兵庫県	2,788	334	31	17	27	48	211
奈良県	621	76	12	8	8	13	36

参考：構成比

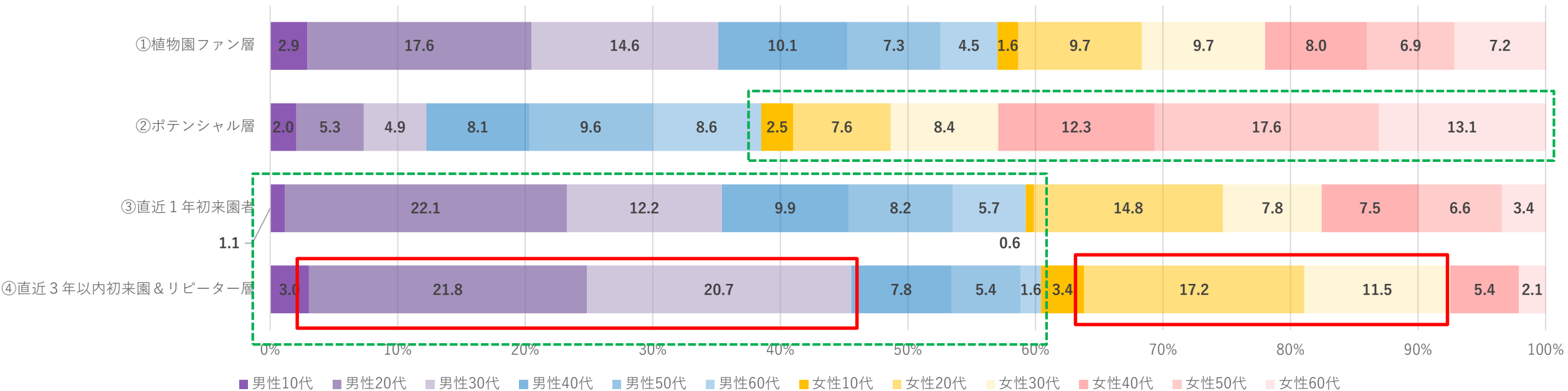
	① ポ ジ テ ィ ブ 利 用 層	② 離 反 危 機 層	③ ポ テ ン シ ャ ル 層	④ 見 込 み 薄 層	⑤ 未 認 知 層
滋賀県	21%	20%	8%	12%	39%
京都府	37%	28%	7%	12%	15%
大阪府	12%	8%	9%	17%	54%
兵庫県	9%	5%	8%	14%	63%
奈良県	16%	10%	11%	17%	47%

性年代について

ここからは、本調査に割り付けられた4層について言及していきます。

- ポテンシャル層は女性比率が6割だが、京都府立植物園の実来園者の場合は、約6割が男性であった。
- また、リピーター層（半年に1回以上来園）の7割を20・30代が占める結果に。

- ・あなたの性別をお知らせください。 N=10,000
- ・あなたの年齢をお知らせください。 / 歳 (NU) N=10,000



職業について

- 植物園ファン層・直近初来園層・リピーター層はいずれも会社員の割合が最も高い。
- ポテンシャル層は女性40代以降が多い影響か、「主婦・主夫」が最も高い。

Top 5

あなたが現在従事されているご職業として、あてはまるものをお選びください。(SA) N=10,000

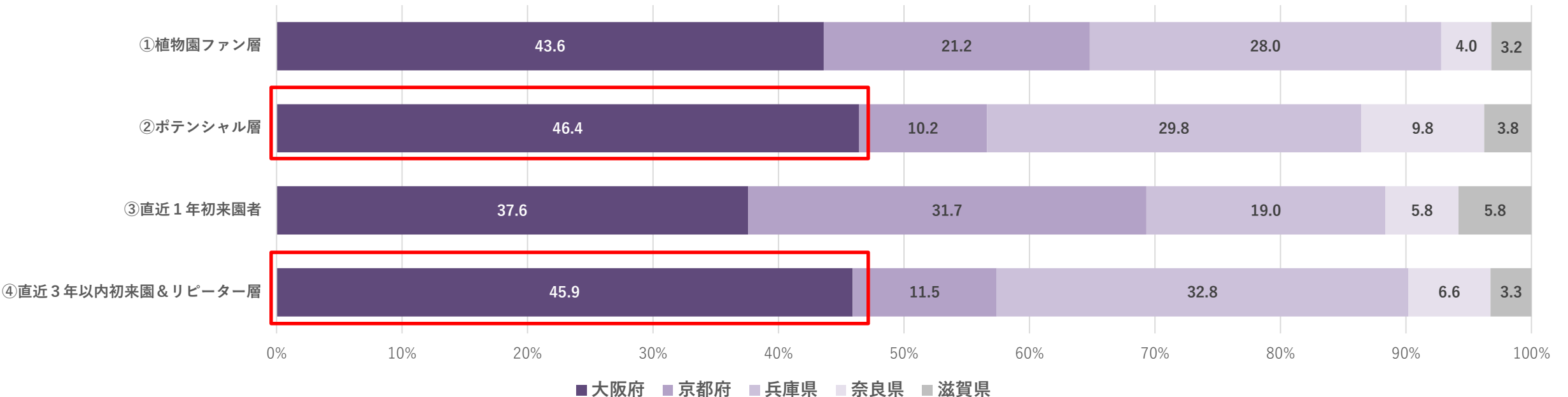
	①植物園ファン層		②ポテンシャル層		③直近一年来園者数		④直近三年以内来園者 &リピーター層	
Top 1	会社員（事務系）	28.0 %	主婦・主夫	21.9 %	会社員（事務系）	29.1 %	会社員（事務系）	26.2 %
Top 2	会社員（技術系）	15.2 %	パート・アルバイト	19.2 %	会社員（技術系）	16.9 %	会社員（技術系）	24.6 %
Top 3	パート・アルバイト	14.8 %	会社員（事務系）	15.1 %	パート・アルバイト	11.1 %	会社員（その他）	14.8 %
Top 4	会社員（その他）	11.2 %	会社員（技術系）	10.6 %	会社員（その他）	10.1 %	パート・アルバイト	8.2 %
Top 5	主婦・主夫	10.0 %	会社員（その他）	7.2 %	主婦・主夫	7.9 %	主婦・主夫	6.6 %

居住地について

- ポテンシャル層をみると、約過半数が大阪府となっている。
- また、リピーター層でも、大阪府が最も多い。

⇒近隣居住者を除いては、大阪府などからの日帰り旅行文脈などに可能性があるか。

あなたがお住まいの都道府県をお教えてください。 N=10,000



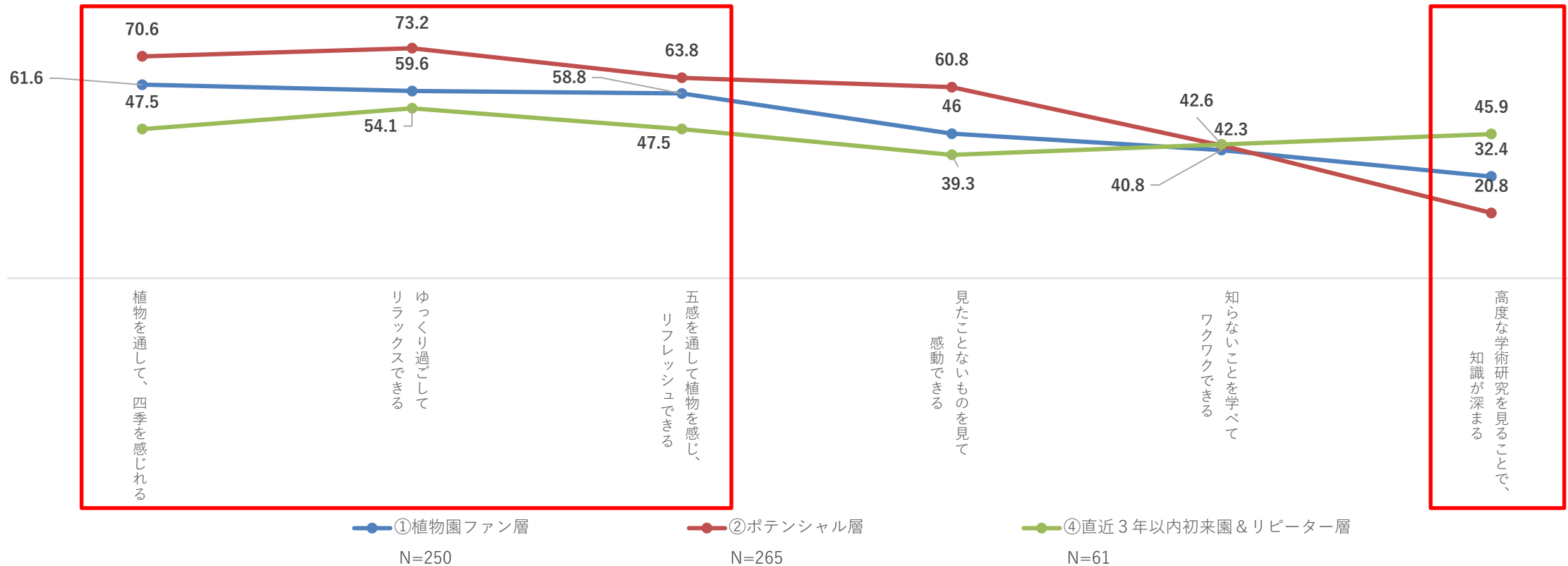
2. 植物園が持つ魅力と、 その伝達方法について

植物園に行ってみたくなる理由（情緒）について（Q1）

- 植物園ファンと、ポテンシャル層は傾向が一致。
“リラックス”や“リフレッシュ”の文脈が高く、植物園にはやはり“癒し”が求められていると考えられる。
- 一方、リピーター層は、「高度な学術研究を見ることで、知識が深まる」が高く、京都府立植物園ならではの価値が届いてると考えられる。

あなたが植物園に行ってみたくなる要素としてあてはまるものをすべてお選びください。（MA）

※植物園ファン 降順

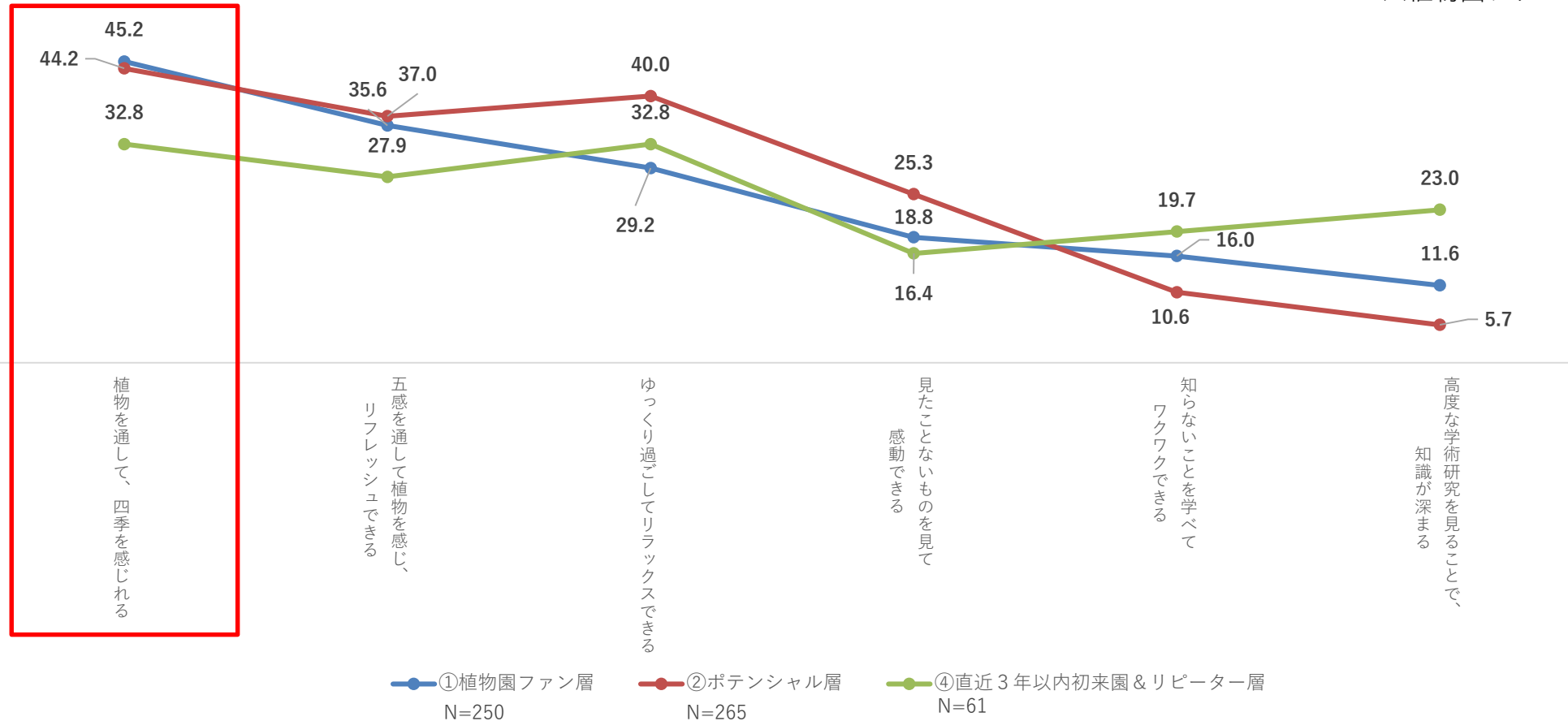


植物園に行ってみたくなる理由（情緒）について（Q1）

- 動物園や美術館にはない固有価値としては、「四季を感じられること」がTOPに
⇒やはり、季節ニーズをとらえることは来園へと繋がるか。

あなたが植物園に行ってみたくなる要素としてあてはまるものをすべてお選びください。
/動物園や美術館でなく、植物園に行ってみたくなる要素として特にあてはまるもの（MA）

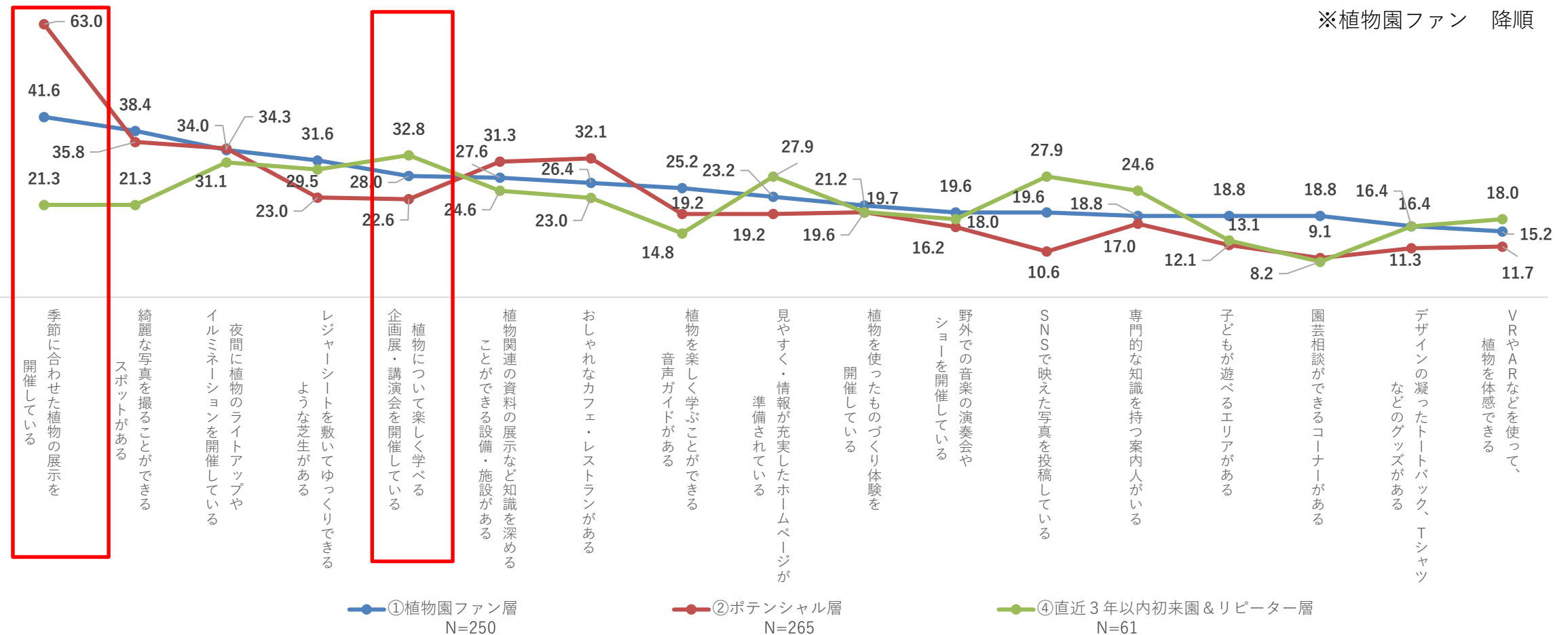
※植物園ファン 降順



植物園に行ってみたくなる理由（物性）について（Q2）

- 植物園ファンの物性価値TOPも、やはり、「季節に合わせた植物の展示」となった
- 一方、リピーター層の傾向は全体と大きく異なり、「植物を学べる企画」がTOPとなった。

あなたが植物園に行ってみたくなる要素としてあてはまるものをすべてお選びください。（MA）

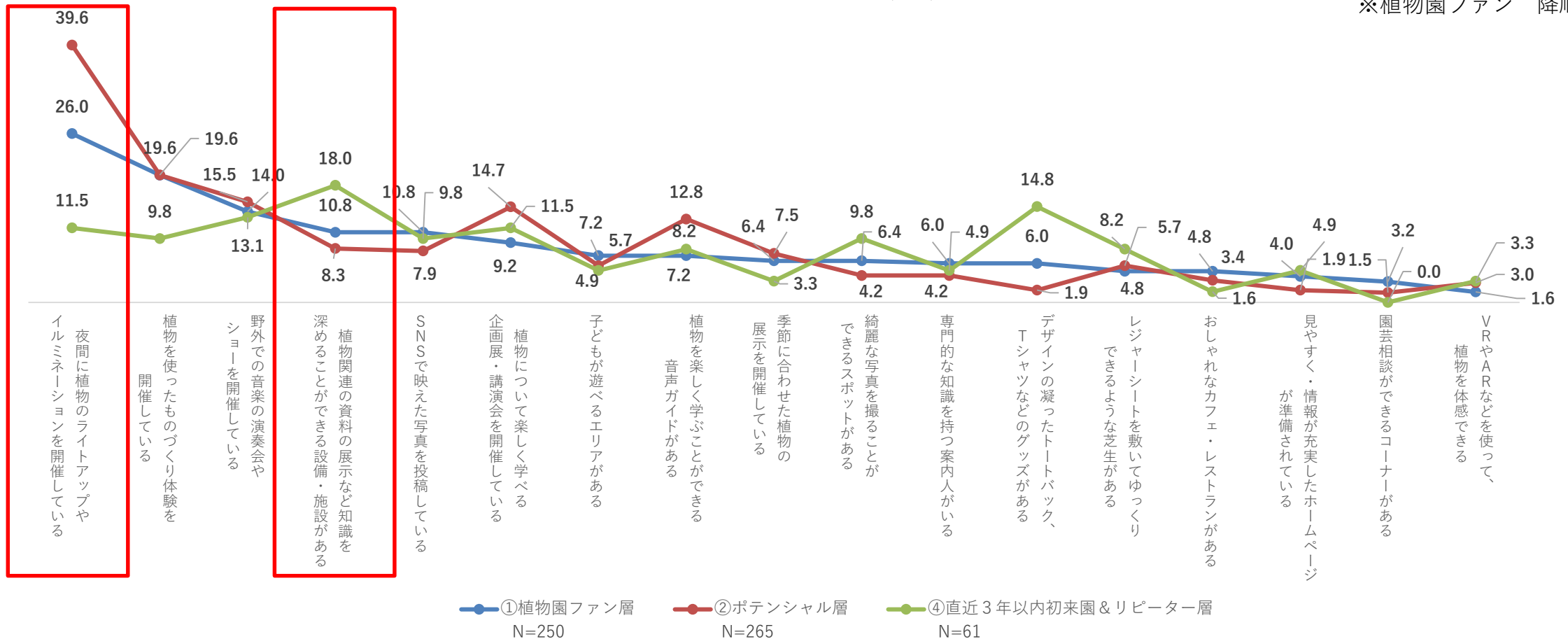


植物園に行ってみたくなる理由（物性）について（Q2）

- 動物園・美術館にない固有価値は「ライトアップやイルミネーション」がTOPに。
- 一方、リピーター層は、「植物への知識が深まる施設」がTOPに。

あなたが植物園に行ってみたくなる要素としてあてはまるものをすべてお選びください。
 /動物園や美術館でなく、植物園に行ってみたくなる要素として特にあてはまるもの（MA）

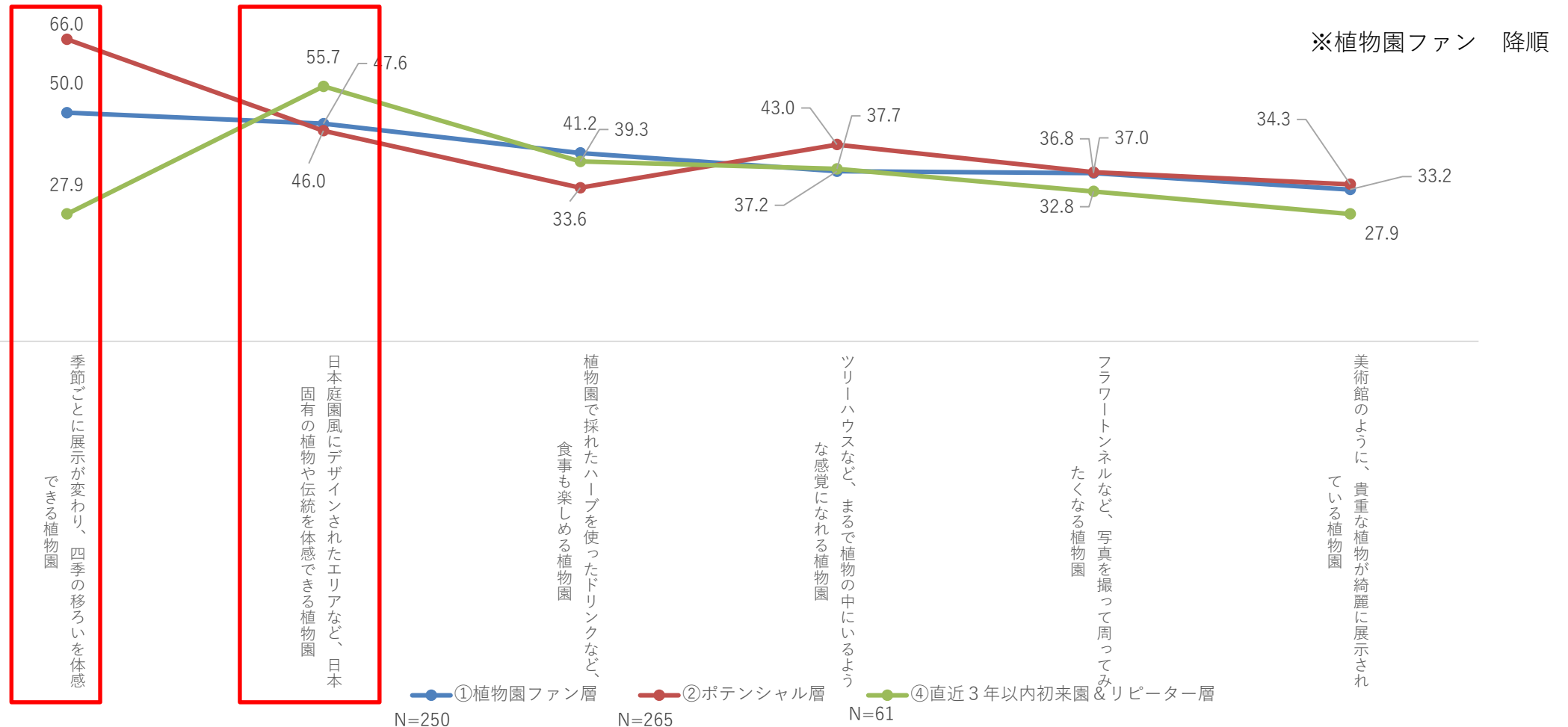
※植物園ファン 降順



理想の植物園について (Q3)

- 理想の植物園としても、植物園ファン層としては、「四季を感じれること」が最も高い結果に。
- 一方、リピーター層は「日本庭園などの日本固有の植物園」が最も高い。

あなたが理想だと思う、行きたいと思う植物園はどんな植物園ですか？
以下の項目のうち、行ってみたいと思うものをすべてお選びください。(MA)



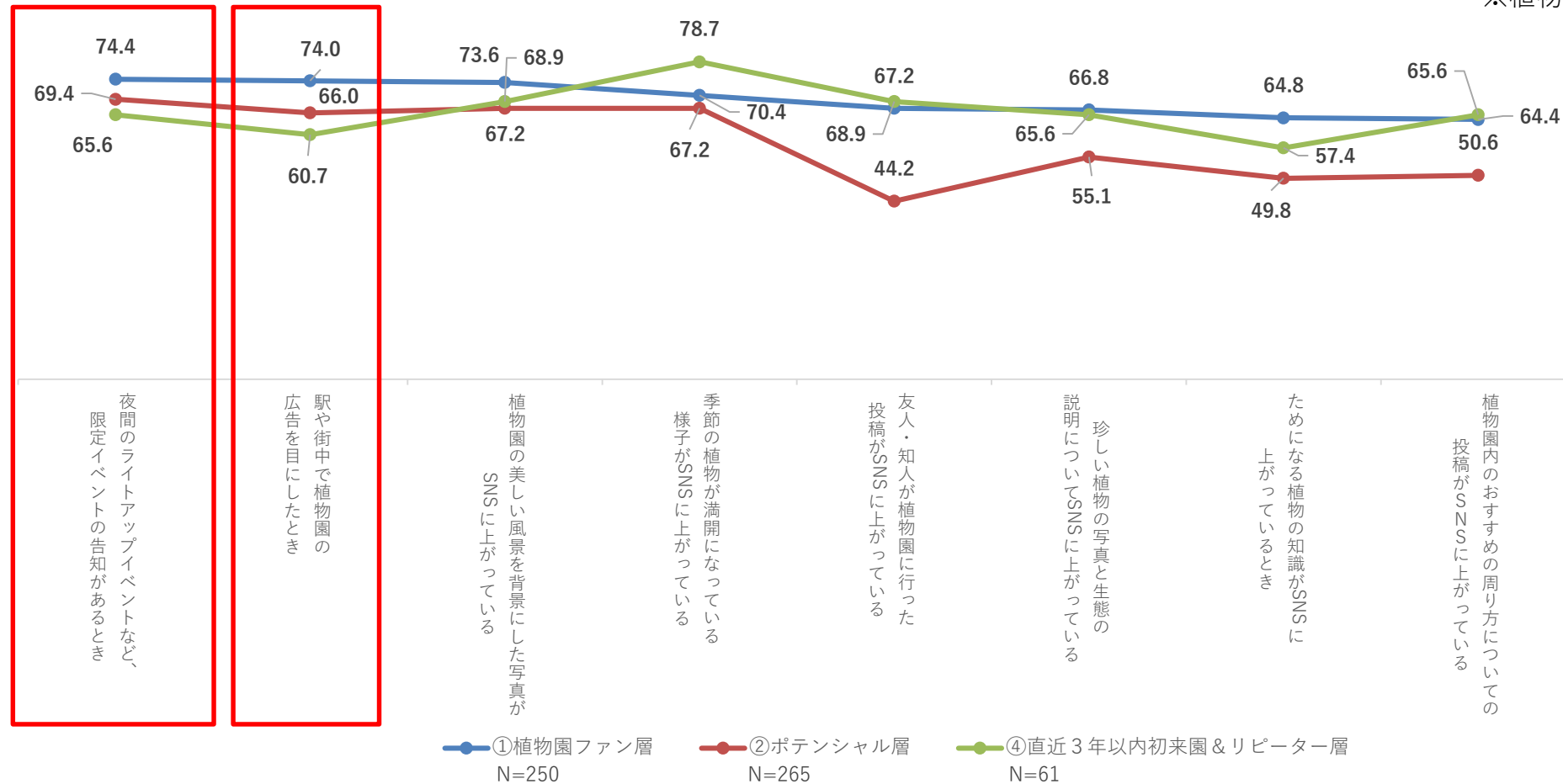
植物園が魅力的に見える広報について (Q4)

- 植物園ファン層では、「限定イベントの告知」がTOPに
- 限定イベントに次いで高いのが、「屋外広告を目にするとき」という面白い結果に。

Top 2 (とても行きたくなる・やや行きたくなる)

以下の項目をご覧になって、植物園に行きたい気持ちがどの程度変化するかそれぞれお選びください。(MA)

※植物園ファン 降順

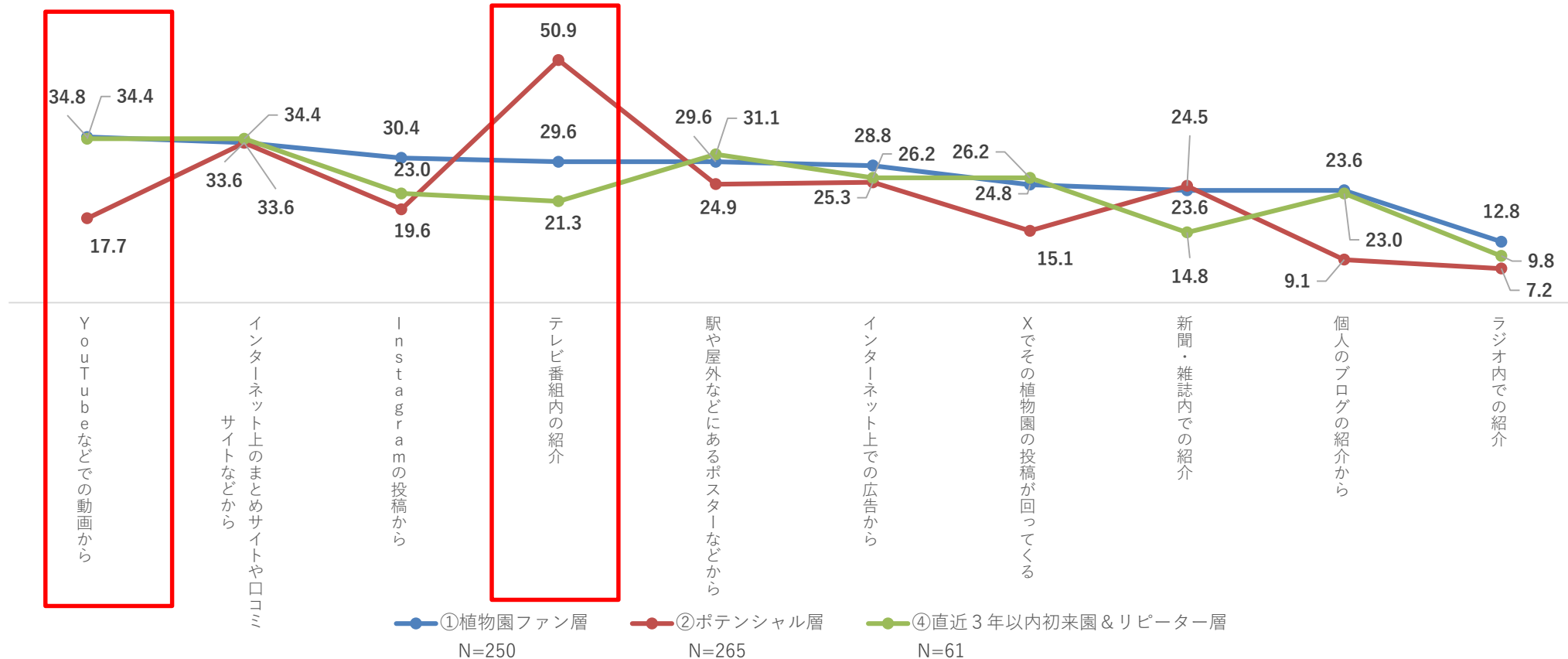


植物園の来園につながる発信方法（Q5）

- 植物園ファンとしては、「YouTube」が最も高い。
- 一方、ポテンシャル層は、「テレビ番組内の紹介」が突出して高かった。

あなたは普段植物園への来園を検討する際、どのように情報を得ていますか？
あてはまるものをすべてお選びください。（MA）

※植物園ファン 降順



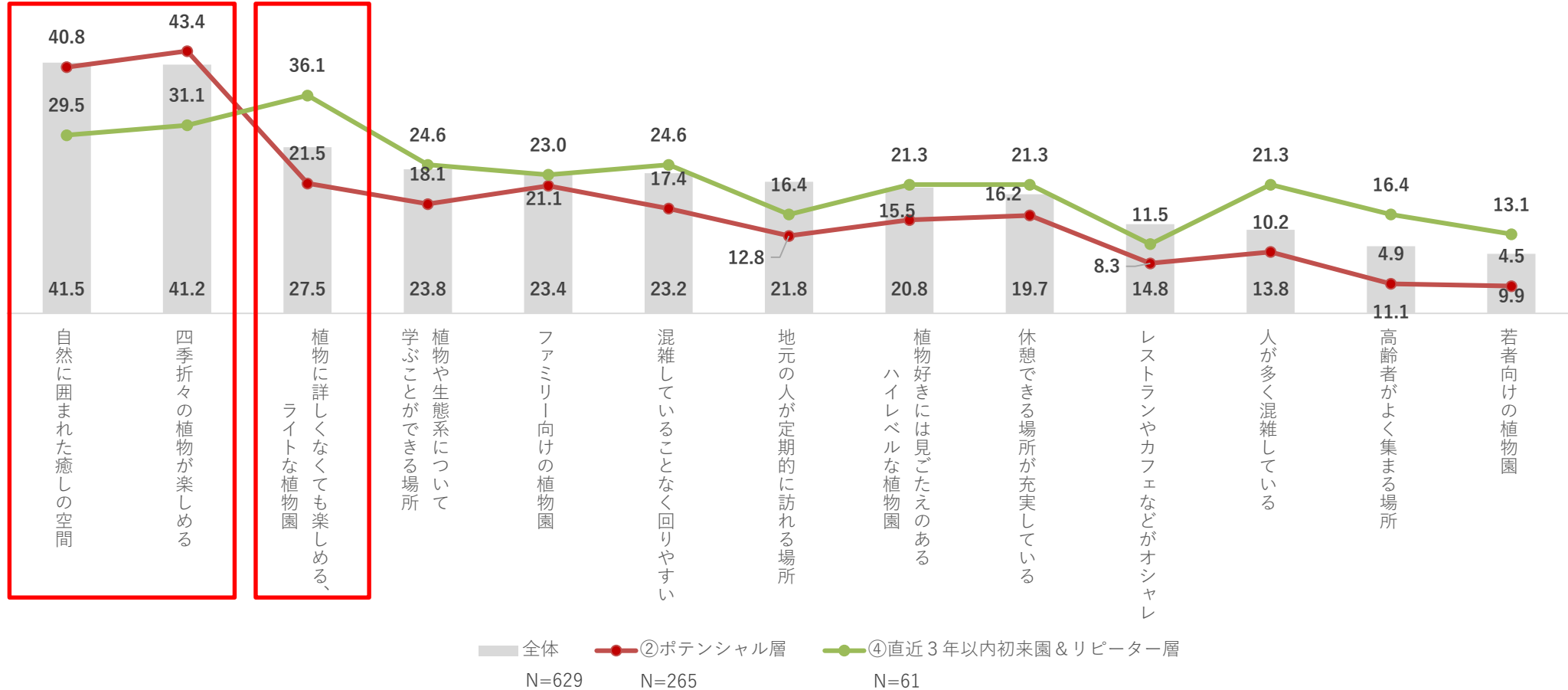
3.京都府立植物園の現在地

京都府立植物園のイメージについて (Q6)

- どの層でみても、「癒し・四季を感じる」は強いイメージとして定着
- 一方、リピーター層でみると、「植物に詳しくなくても楽しめるライトな植物園」が高く、学習文脈に価値を感じてもらえていると考えられる。

京都府立植物園についてあなたはどのようなイメージをお持ちですか？
 あてはまるものをすべてお選びください。(MA)

※全体 降順

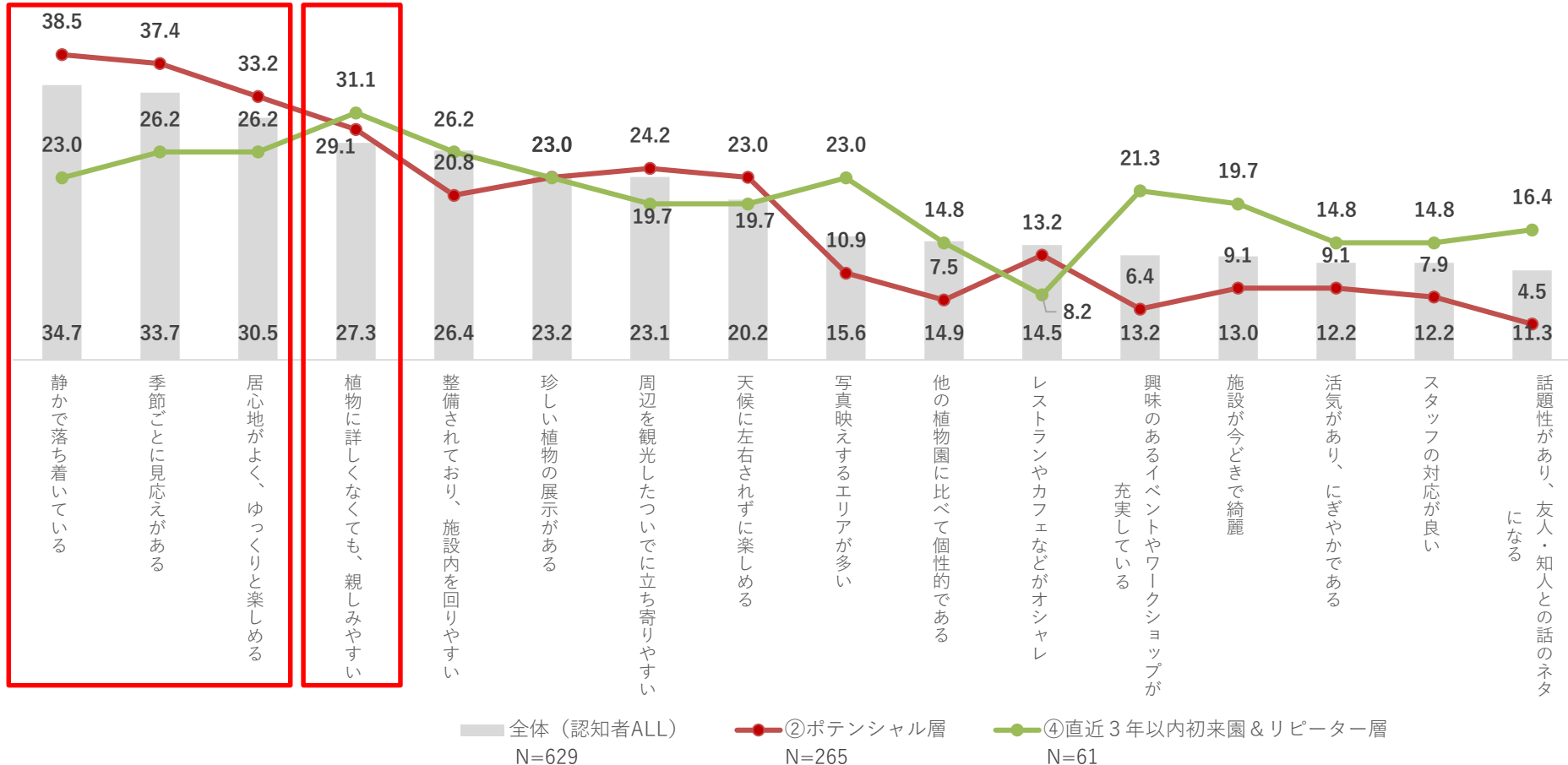


京都府立植物園が持つ魅力的なポイントについて (Q7)

- 全体傾向としては、「落ち着き、リラックス」が高い。
- リピーター層の最も高い魅力項目は、前項のイメージと近い、「植物に詳しくなくても親しみやすい」。

京都府立植物園について良いと感じる、魅力を感じる点をすべてお選びください。(MA)

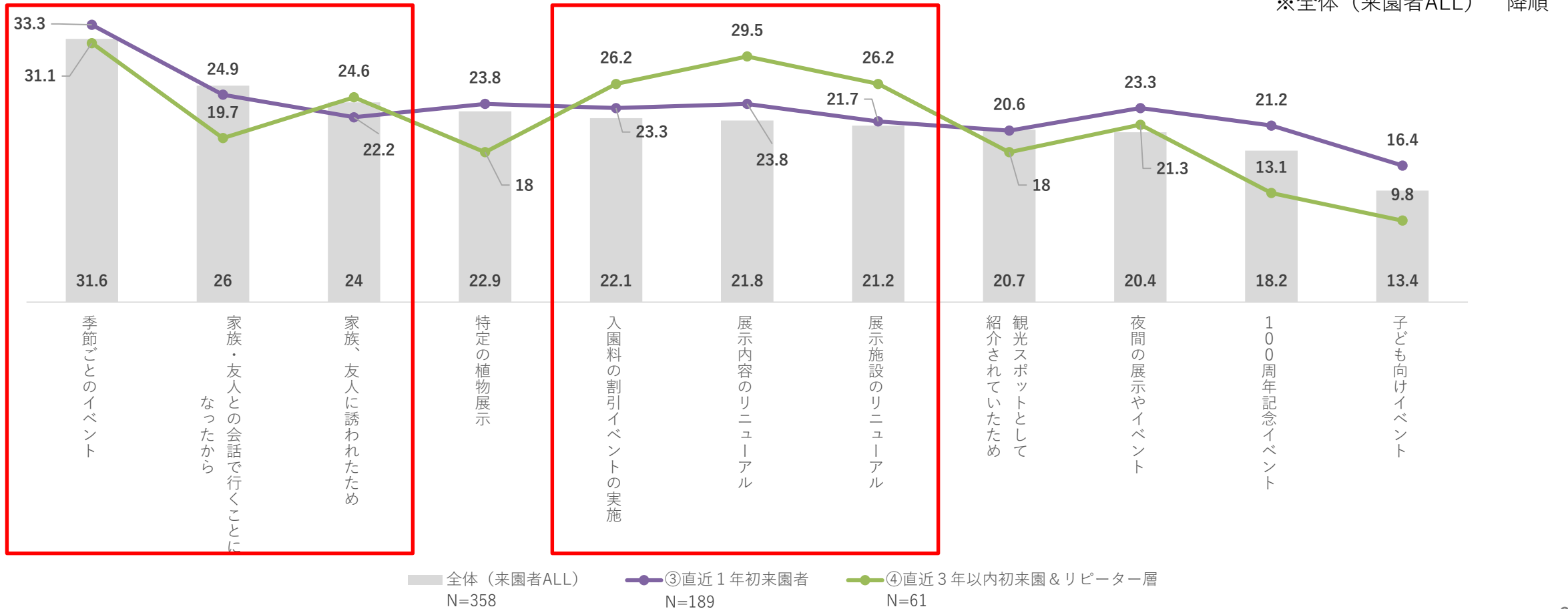
※全体(認知者ALL) 降順



来園のきっかけについて (Q8)

- 全体的な傾向としては、「季節のイベント」「家族・友人の誘い」が続く。
- ただし、リピーター層は「季節のイベント」が最も高いものの、リニューアル・割引などのリピーターならではの価値がきっかけとなることも判明。

あなたが植物園に行ってみたくなる要素としてあてはまるものをすべてお選びください。(MA)

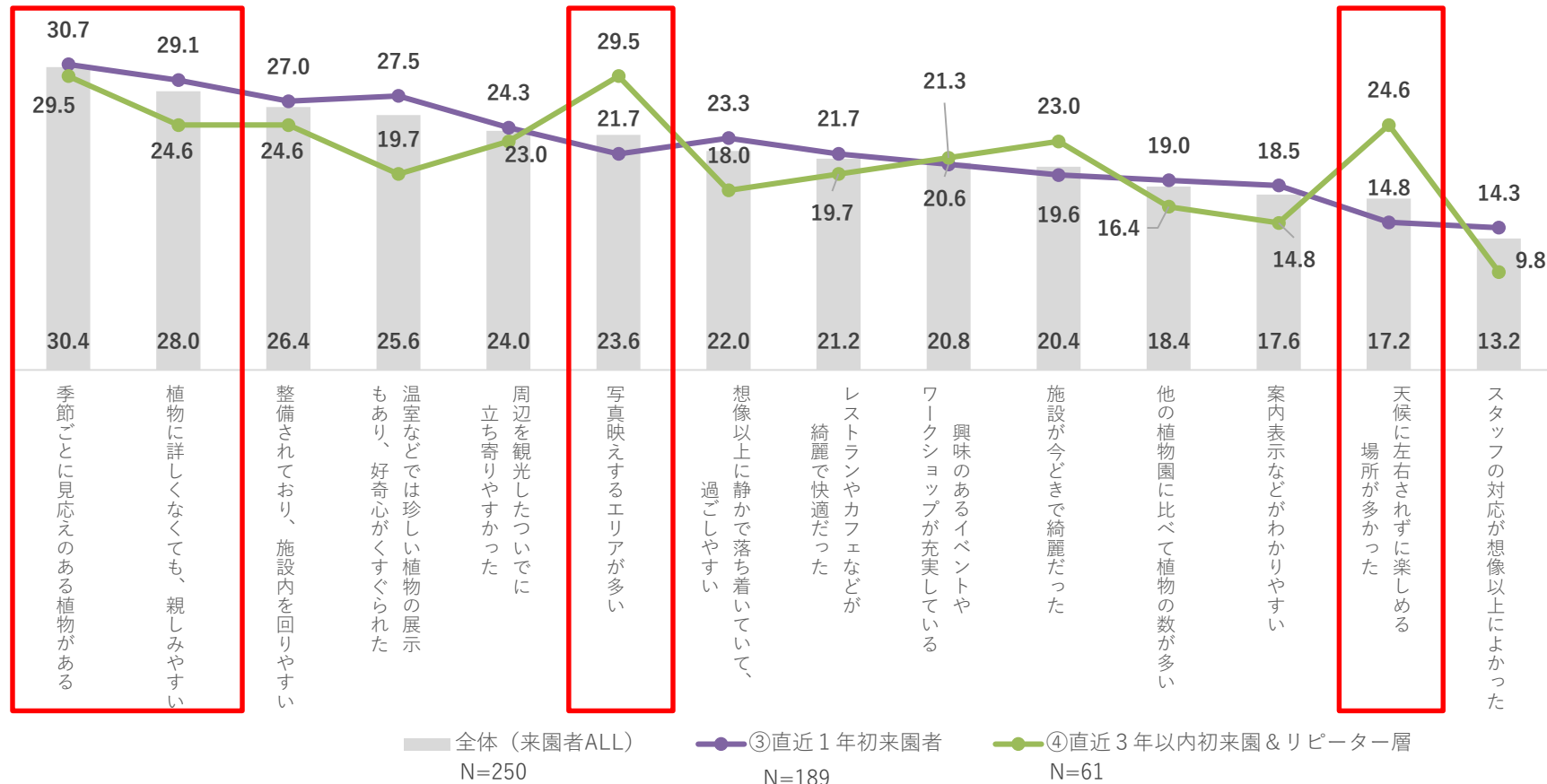


来園したからこそ感じる魅力的なポイントについて（Q9）

- 来園者の傾向としては、上位2項目において、植物への言及がなされており、やはり植物のクオリティーの高さは京都府立植物園ならではの価値と推察される。
- リピーターに着目すると、高いレベルの植物を「写真へ納められること」や「天候に左右されず観察できる」ことなど、リピーターならではの魅力のスコアが高い。

京都府立植物園に実際に来園して、より良いと感じたものをすべてお選びください。（MA）

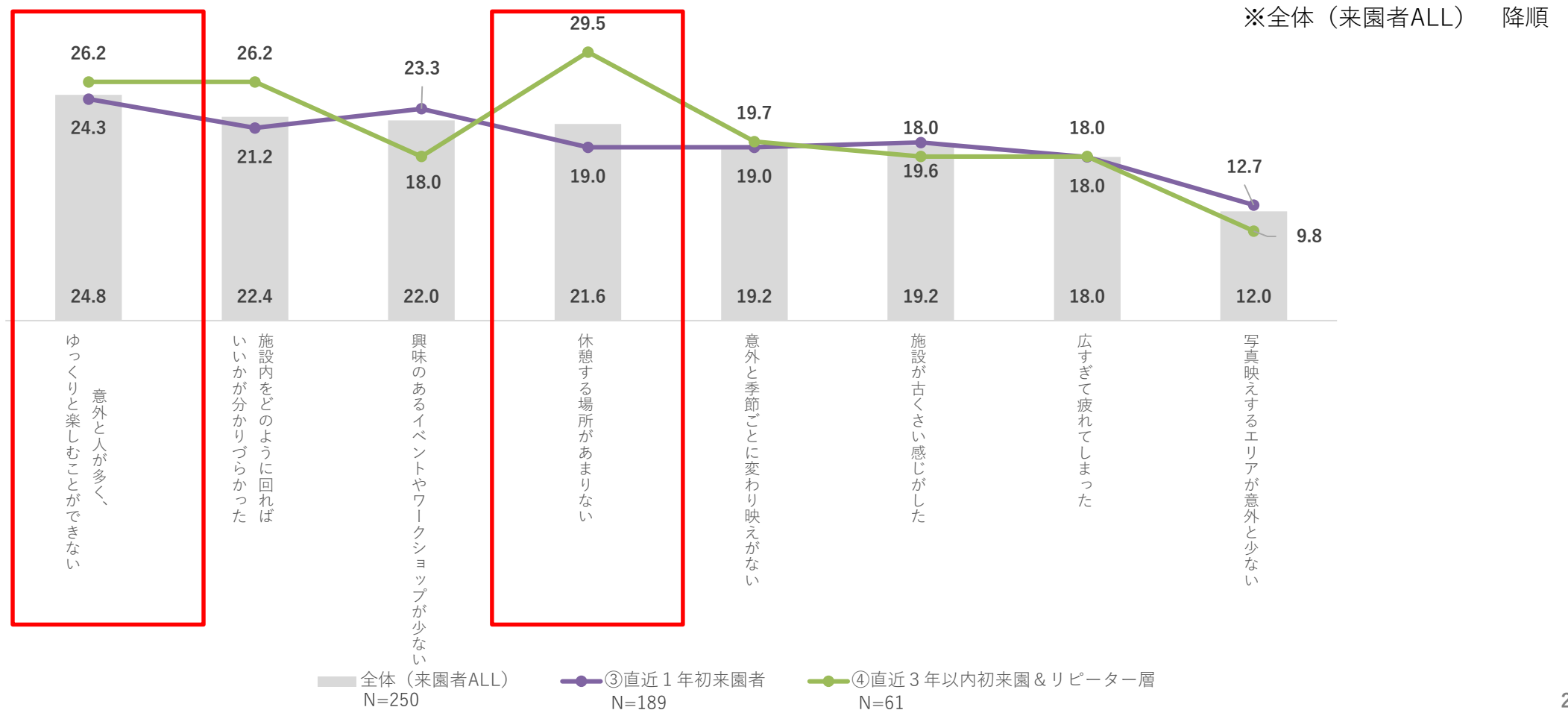
※全体（来園者ALL） 降順



来園したからこそ感じるネガティブなポイントについて（Q10）

- 来園者全体のTOPとして、「ゆっくり楽しむことができない」となっており、また、リピーター層としても「休憩する場所があまりない」がTOPとなっており、混雑緩和の取り組みは必要か。

京都府立植物園に実際に来園してがっかりした、残念に感じたポイントをすべてお選びください。（MA）



リピーターの来園理由について (Q11)

- リピーター61人のうち、回答者30人のFAが以下。
- 「リラックスできる」「季節を感じれる」「植物が豊富」の大きく3パターンに分類可能か。

あなたが京都府立植物園を複数回訪れている理由となっている魅力ポイントをご自由に記載ください。

1	くつろぐことができるから
2	リラックス出来るから
3	安心感
4	楽しい
5	感激サプリメント
6	季節により、興味深いものが変わるから。
7	四季折々の植物を楽しむことができるから。
8	植物が好きだから。
9	植物の種類が豊富で飽きがこない
10	大学がその近辺だったので昔を懐かしみつつ新しい店の開拓などしたいから
11	動物と季節の変わり目の色彩がマッチするから
12	雰囲気が好きだから
13	立ち寄りやすく園内の雰囲気が落ち着いた佇まいの有る感覚が好きです。
14	ちかい
15	癒やされたい

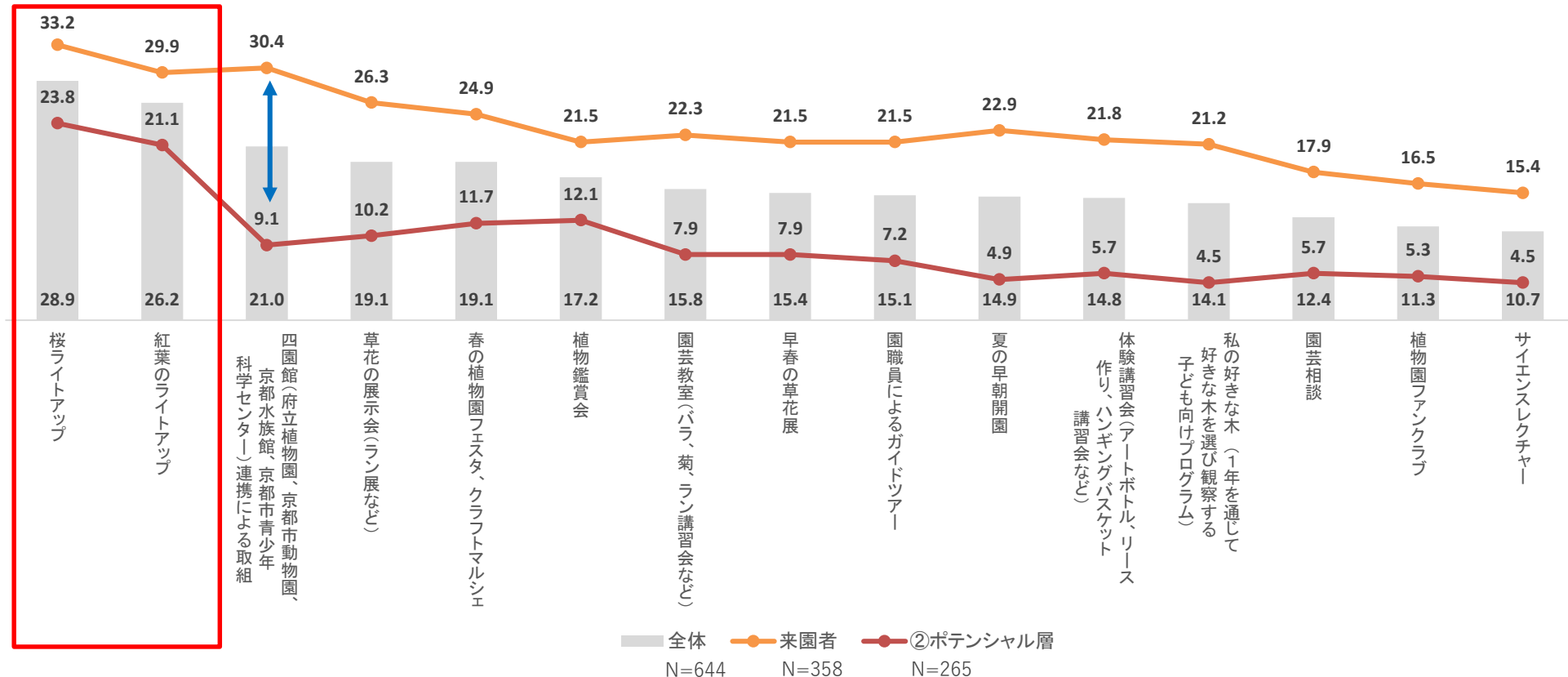
16	とにかく落ち着く
17	街並みも好きなので
18	完結をありがとう
19	期待値があるから
20	季節によって観れる草木が違うので楽しい。ゆっくり自分のペースで観れる。
21	季節を感じるため
22	京都の自然を感じれたから
23	景観がきれい
24	好きです
25	広くて植物が多く落ち着くから
26	最高だと思いました
27	子供が植物が好きだから
28	自然に任せる
29	自然豊か
30	明るい

4.具体施策立案に向けた、 現状の施策評価および施策ニーズの発掘

現在行っている取り組みの認知について (Q12)

- 「桜と紅葉のライトアップ」認知は突出して高い。
- また、来園者とポテンシャル層の差分が大きい取り組みとしては、「四園館の連携」となった。

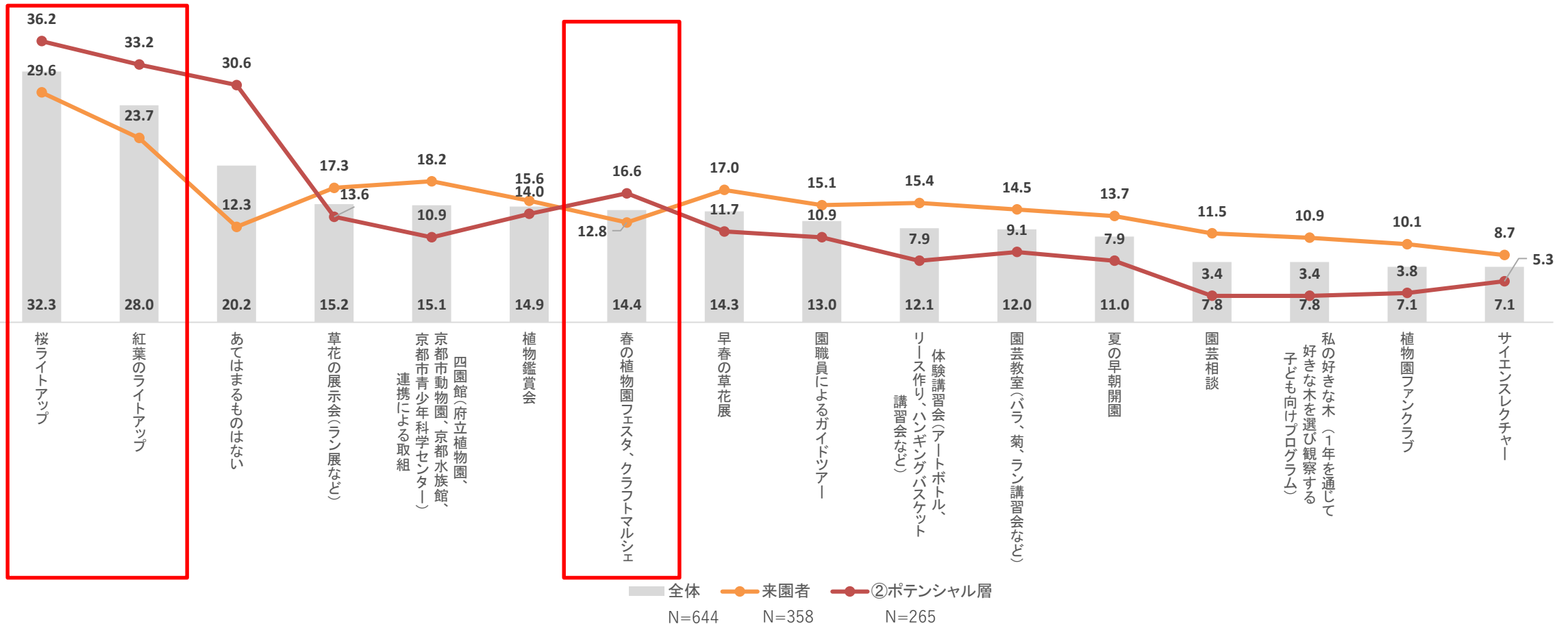
京都府立植物園が実施している以下の取り組みについて、あてはまるものをそれぞれお選びください。
 /知っているもの (MA)



現在行っている取り組みの興味について (Q12)

- 来園者、ポテンシャル層、双方ともに興味が高い取り組みとしては、「桜と紅葉のライトアップ」。
- ポテンシャル層が全体を上回る取り組みとしては、「植物園フェスタ、クラフトマルシェ」。
(ポテンシャル層の3割が“あてはまるものはない”と答えてしまっていることにも注意)

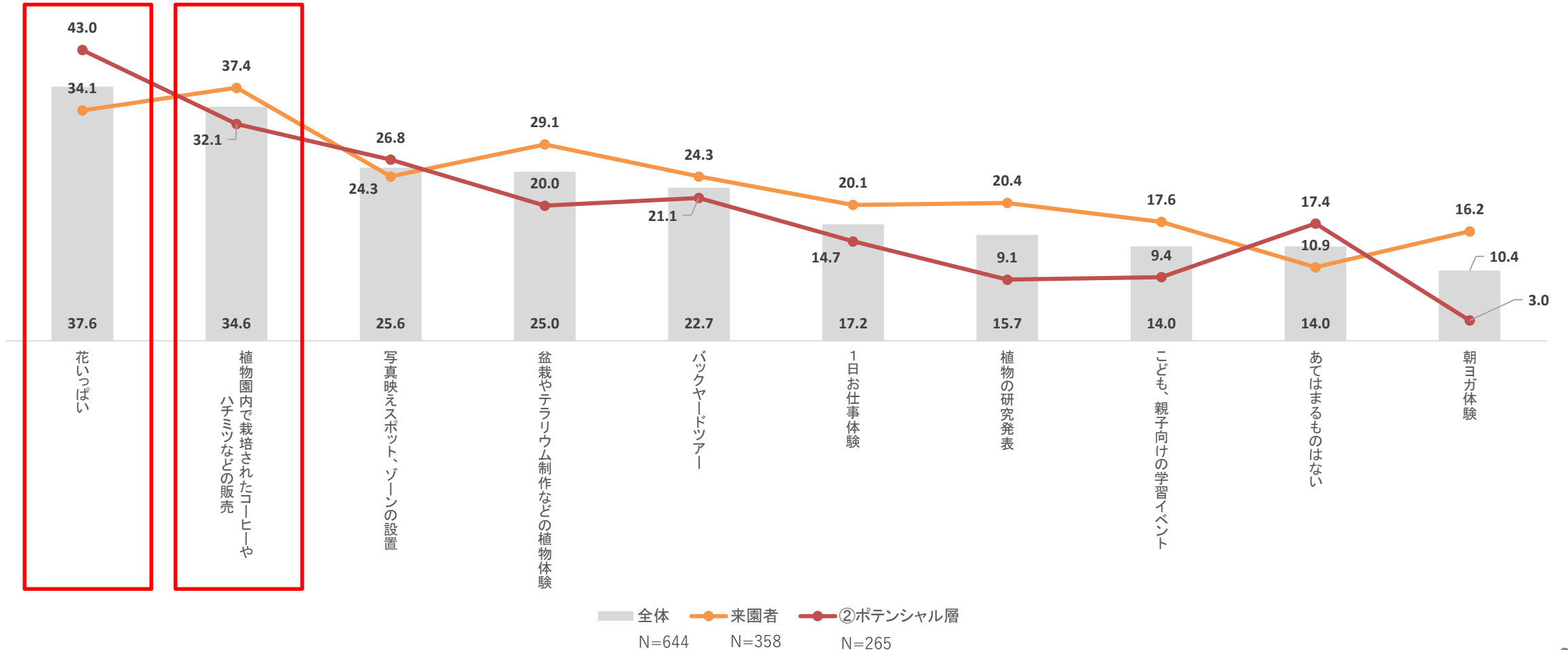
京都府立植物園が実施している以下の取り組みについて、あてはまるものをそれぞれお選びください。
／興味があるもの (MA)



京都府立植物園にしてほしい具体的な施策について（Q13）

- ポテンシャル層TOPは「花いっぱい」であり、わかりやすい「ひまわり畑」や「ネモフィラ畑」などが期待されているのか？
- 一方、来園者TOPは「植物園内で栽培されたコーヒーやハチミツなどの販売」となっており、京都府立植物園の“ご当地感”があるとよいか？

以下の取り組みのうち、京都府立植物園にて実施してほしいものをすべてお選びください。（MA）

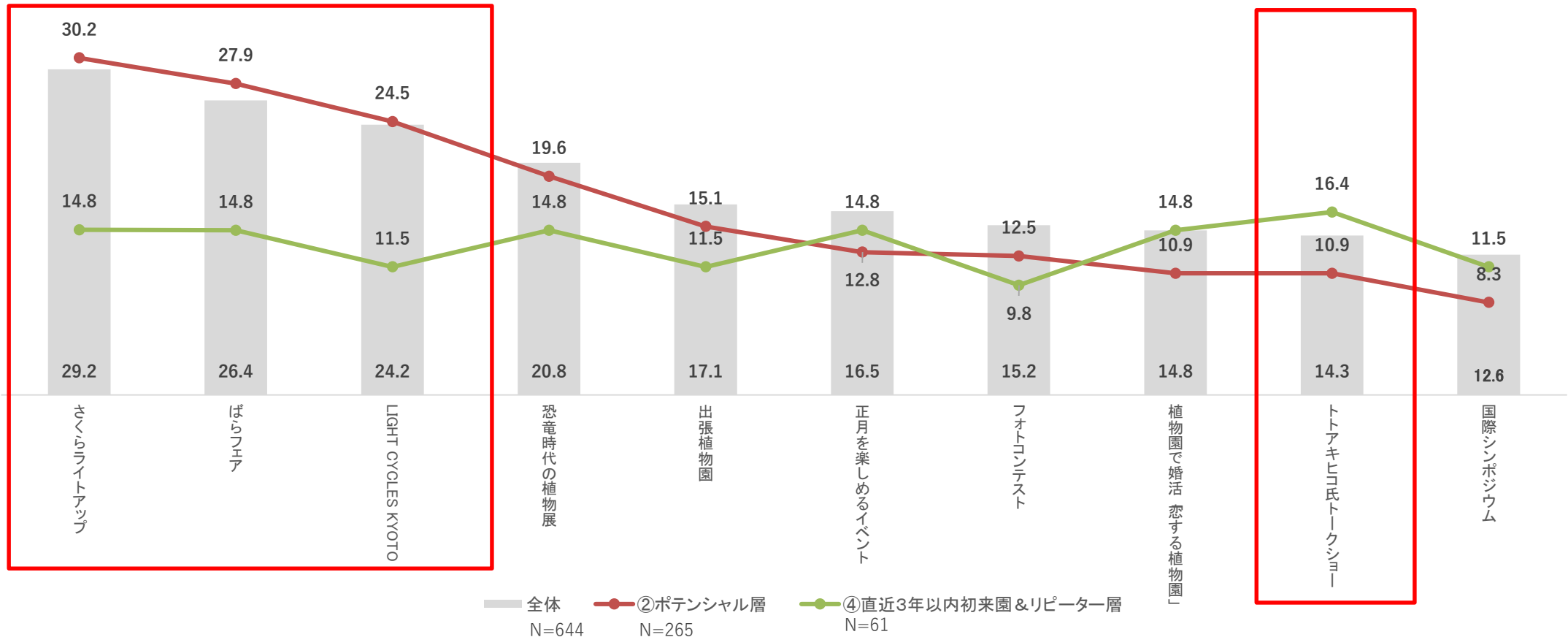


開催中の100周年イベントについて (Q14)

- ポテンシャル層としては、やはり“わかりやすい”イベントに惹かれる傾向。
- 一方、リピーター層で最も高かったのは「トトアキヒコ氏トークショー」と、コアで、知的好奇心の高さがうかがえる。

京都府立植物園が100周年を記念して行った以下の施策について、URLなどをご覧になって、どの程度「行ってみたい／続けてほしい」か5段階で評価してください。

TOP 2 構成比

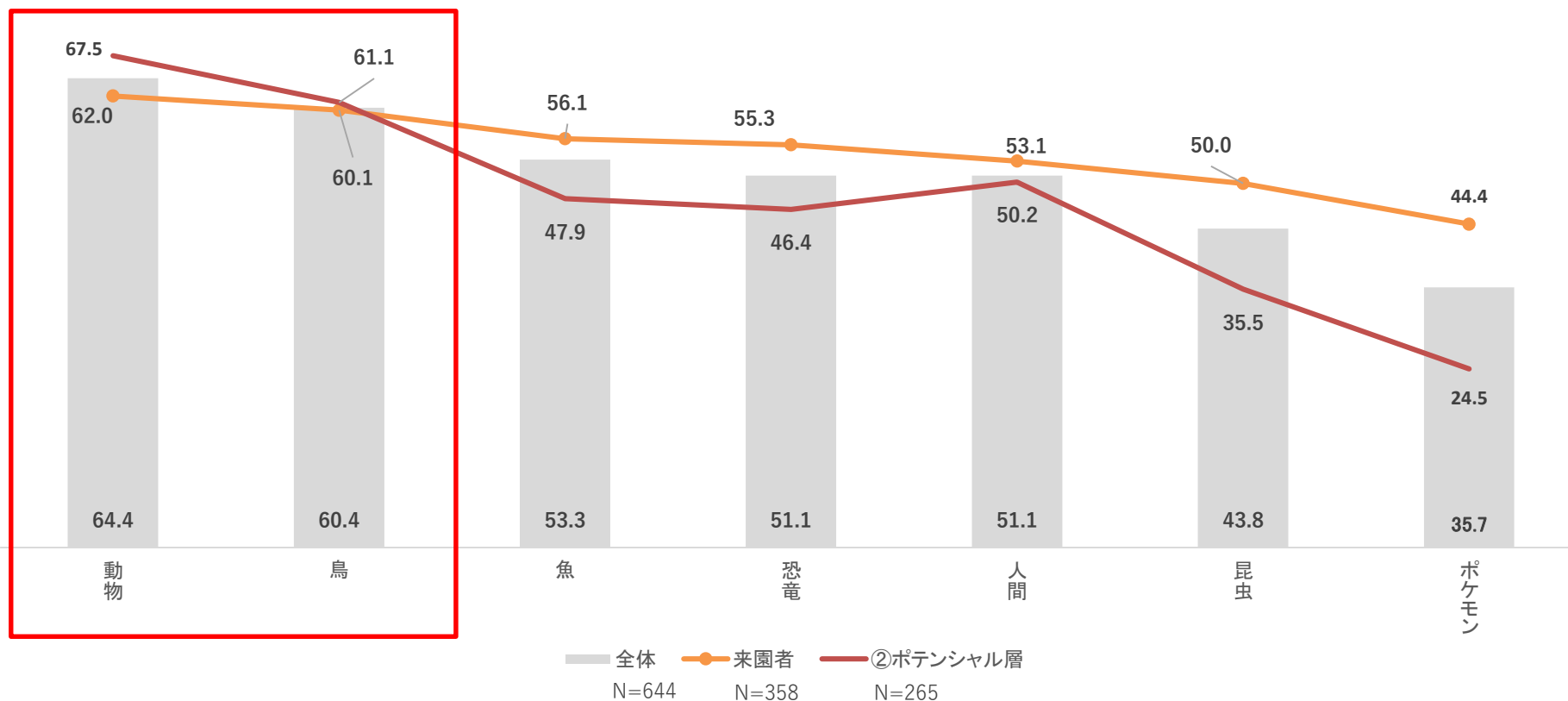


植物と生き物の関わりに対する興味について（Q15）

- 興味ある生き物の傾向は大きくは一致しており、「動物・鳥」の興味が高い結果に。

Top 2 (5・4)

京都植物園では、生き物と植物の関わりをテーマに展示を行っています。以下の生き物のうち、植物とのかかわりについて、どの程度「興味がある」かを5段階で評価してください。

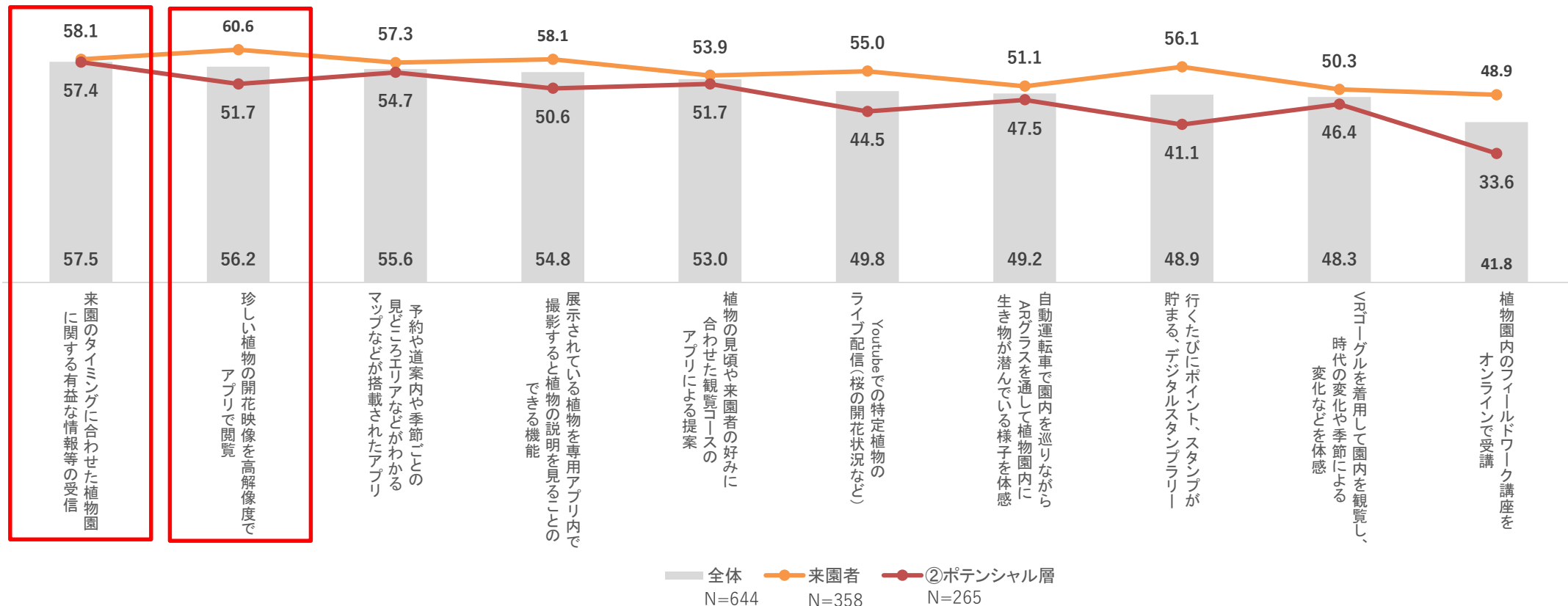


生活者が求めるデジタル施策について (Q16)

- 全体として最も高かったのは「来園タイミングでの有益な情報」。
- 一方、来園者としては、やはり植物文脈にのった「開花の高解像度映像のアプリ閲覧」がTOPとなった。

京都府立植物園では今後デジタル系の施策にも積極的に取り組む予定です。以下の選択肢について、どの程度「利用したい」かを5段階で評価してください。

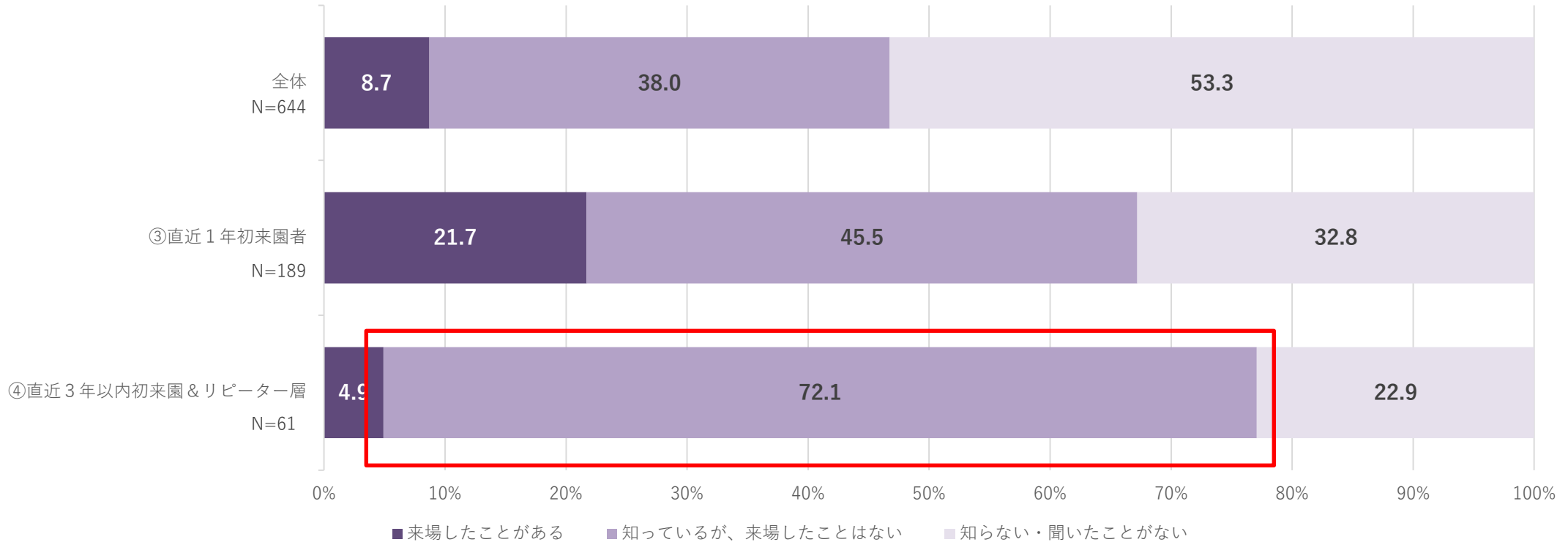
TOP2



「LIGHT CYCLES KYOTO」について (Q17)

■ LIGHTCYCLES KYOTOに関しては、リピーター層の約7割が知っていても、来場していない。

京都府立植物園にて行っている「LIGHT CYCLES KYOTO」について、来場したことはありますか？
あてはまるものをお選びください。(SA)



「LIGHT CYCLES KYOTO」について (Q17 FA)

- ポジティブな意見としては大きく2つの文脈が存在。
「異世界感や幻想的である」という世界観への言及と、「ライトアップされた植物が綺麗」という植物への言及が見られた。
- 一方、ネガティブな意見もあり、想定以上の混雑具合への嫌悪などはあったか。

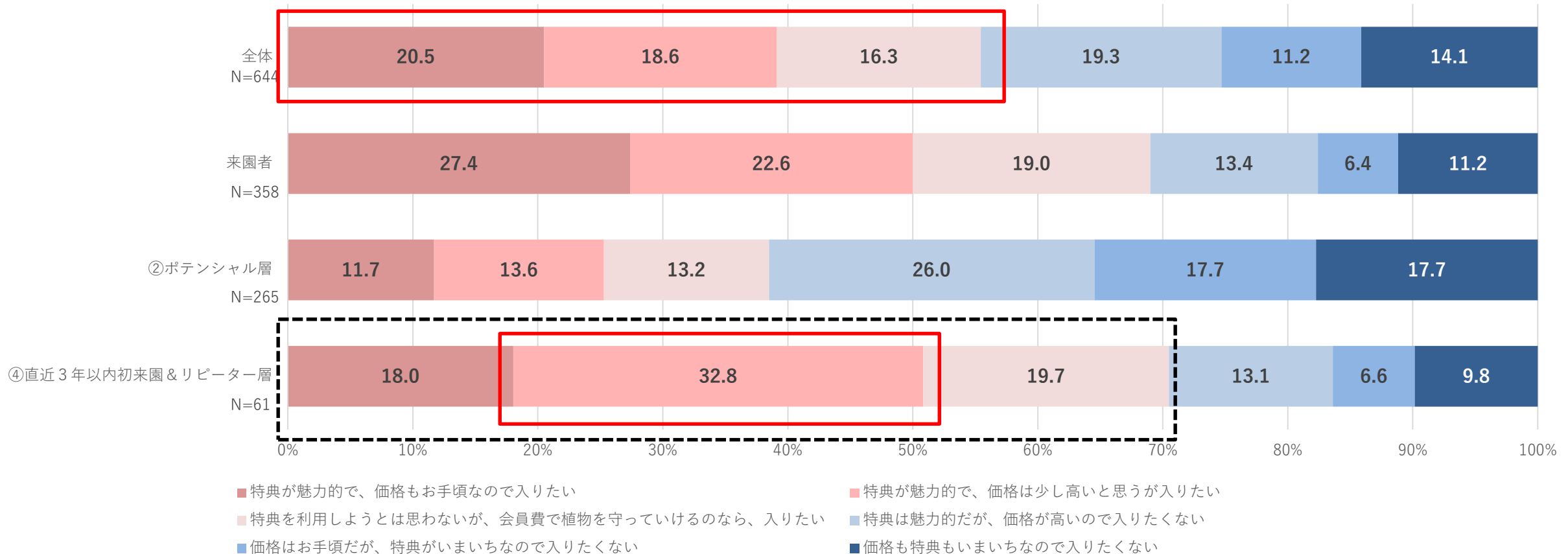
1	インパクトがあった。
2	この子供たちがワクワクとして楽しんでいる姿が嬉しい。
3	スタッフの対応が良かった
4	とてもきれいなお花が咲いていてゆっくりとできた
5	とてもサービスの質と、信頼性が優れていて良かった
6	とても楽しかった
7	まるで異世界にきたような感覚でたいへん興味深いイベントでございました。
8	ライトアップされた植物が綺麗
9	リフレッシュできる
10	異次元の世界で、異空間にいるようだった。
11	家族で楽しむのに良いイベントだった。
12	楽しい
13	楽しいスペースが多い
14	楽しいよね、いくと癒されてまた行きたいと思うね。
15	楽しかった
16	楽しかった
17	感動した
18	臨場感
19	綺麗でした

20	光と音に包まれて、独創的な雰囲気の中で植物を見ることができるところが魅力的で、とても非日常体験ができるため、満足しています。
21	春をテーマにした展示がよかった
22	夜の植物園は雰囲気がまた違って良かった。
23	綺麗で楽しく癒された。
24	綺麗なお花が沢山でした
25	きれい
26	きれいだった
27	テレビで見て行きたいと思ったのですが、とても綺麗で知人におすすめしました。ライトアップも綺麗ですが、様々な面白い植物を見て回るのが面白かったです。
28	とても楽しかった
29	とても良かった
30	よかったのは、夜間に解放して光、音、プロジェクションによって、昼間異なる風情がある
31	ライトアップがとても綺麗だった。
32	温室内に限定されていて狭苦しく、係員の立ち止まらないでくださいとの誘導もあり、ゆっくり鑑賞できなかった。 他のライトアップイベントと比較してコストパフォーマンスが悪かった。例年の紅葉のライトアップの方が良かった。
33	楽しい
34	見ごたえがあり、美しかった
35	幻想的で非日常を体感できる演出がされていて異世界にいるみたいだった。
36	中々混んでいてゆっくりは見れなかったですが非日常が体感でき、他にはないイベントでした。
37	評判が良いと思います
38	良かった

ファンクラブの価格と魅力度について (Q18)

- 全体の6割がファンクラブへの加入を望んでいる。
ただし、リピーター層は加入意向はあるものの、価格へのネガはある模様。

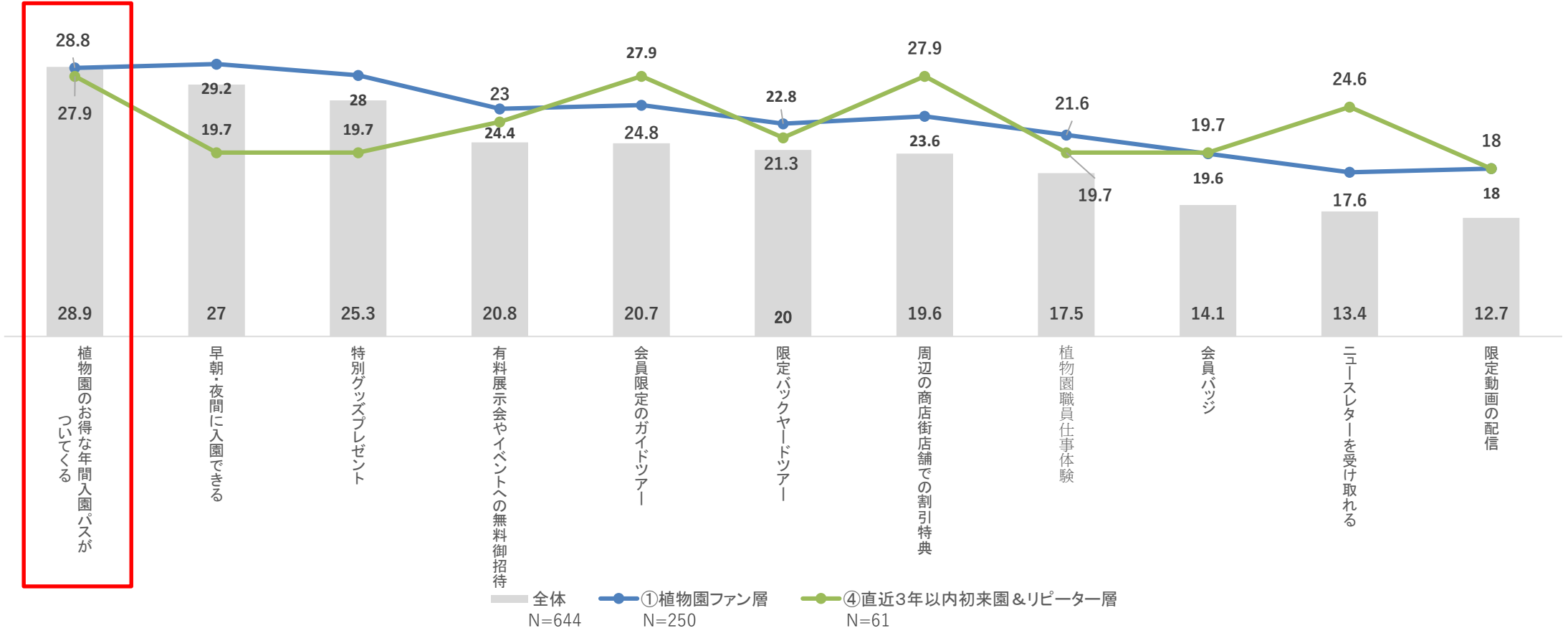
こちらのファンクラブにどの程度入りたいと思いますか？もっともあてはまるものをお選びください。(SA)



ファンクラブに求める特典について (Q19)

■ 全体・ファン層・リピーター層含め、「お得な年間入園パス」へのニーズが高い。

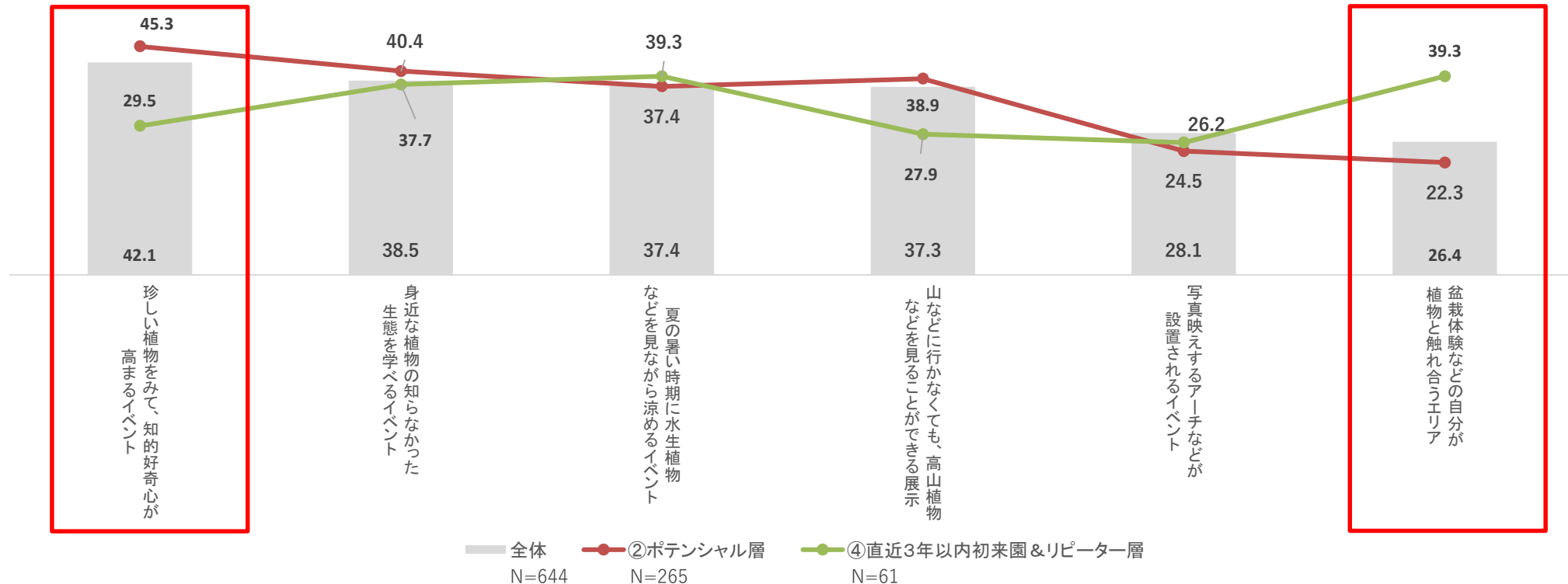
京都府立植物園のファンクラブについて、さらにどのような特典があれば入りたいと思いますか？
あてはまるものをすべてお選びください。(MA)



今後の具体施設・イベントについて (Q20)

- ポテンシャル層では、「珍しい植物のイベント」が高く、これは植物栽培への高いクオリティを持つ京都府立植物園とシナジーが良いか。
- また、リピーターは同じ植物文脈でも「自分が植物と触れ合える、盆栽体験」が高かった。

京都府立植物園100周年で、どんぐりをテーマに、子どもたちが遊びながら植物を学べる新エリア「Dongreen Lab (どんぐりの森)」をオープンしました。このような取り組みの他に、今後どのような取り組み・イベントがあると良いと思いますか？あてはまるものをすべてお選びください。(MA)



5.サマリ

■ 顧客構造図

- ✓ ポテンシャル層は約100万人おり、その過半数が大阪府在住であり、性年代としては女性40-60代がボリュームゾーン。
- ✓ 一方、リピーター層の6割が男性であり、さらに4割が男性20-30代と若年層が多い。

■ 植物園の価値

- ✓ ポテンシャル層を中心に、「季節を感じられること」「ゆっくり過ごせる」などの植物園のイメージそのものが価値となっている。
- ✓ 一方、リピーター層は植物への知的興味関心が高く、「植物への知識が深まる」ことなどが価値となっている様子。

■ 京都府立植植物園の現在地について

- ✓ 「癒し」「季節を感じる」などのいわゆる植物園イメージは定着
- ✓ また、「植物に詳しくなくても親しみやすい」という項目が高く、「ハイレベルな植物を親しみやすくみれる」という固有価値はあるか
- ✓ 一方で、「意外と混んでいる」「休憩できるスペースがない」などのネガティブ意見も

■ 具体施策立案に向けて

- ✓ 桜や紅葉のライトアップは認知も高く、興味も持たれている
- ✓ 「植物園で栽培したハチミツやコーヒーの販売」や「クラフトマルシェ」「盆栽体験」など、植物を自分で体験できるイベントへのニーズは高い
- ✓ ファンクラブに関しては、調査上は加入意向はあるものの、価格ネガなどもある模様。

6. 調査票

スクリーニング調査（パネル情報）

スクリーニング調査				
No	設問	形式	設問文／選択肢	備考
回答条件	全員			
条件式				
パネル情報	性別	SA	あなたの性別をお知らせください。	
		1	男性	
		2	女性	
※改ページ				
回答条件	全員			
条件式				
パネル情報	年齢	INT	あなたの年齢をお知らせください。（半角数字でご記入ください）	
※改ページ				
回答条件	全員			
条件式				
パネル情報	居住地（都道府県）	SA	あなたがお住まいの都道府県をお教えてください。	
			▼47都道府県プルダウン表示	
※改ページ				

回答条件	全員			
条件式				
カウント外	職業	MA	あなたが現在従事されているご職業として、あてはまるものをすべてお選びください。	
		1	公務員	
		2	経営者・役員	
		3	会社員(事務系)	
		4	会社員(技術系)	
		5	会社員(その他)	
		6	会社役員	
		7	専門家(医師・弁護士・会計士等)	
		8	自営業	
		9	自由業(フリーランス)	
		10	主婦・主夫	
		11	パート・アルバイト	
		12	学生	
		13	家事手伝い	
		14	その他	
※改ページ				

スクリーニング調査 (SQ1~SQ4)

回答条件	全員			
条件式				
SC1	家族構成	MA	あなたが現在同居されているご家族として、あてはまるものをすべてお選びください。	
			1 配偶者	
			2 ご自身の子供（乳児～小学生）	
			3 ご自身の子供（中学生～18歳未満）	
			4 ご自身の子供（18歳以上）	
			5 親（配偶者方を含む）	
			6 祖父・祖母（配偶者方を含む）	
			7 ご自身の孫（年齢問わず）	
			8 兄弟・姉妹（配偶者方を含む）	
			9 その他の親族	
			10 その他（友人・恋人など）	
			11 いない（1人暮らし）	排除
※改ページ				
導入文：ここからは植物園についてお聞きます。				
回答条件	全員			
条件式				
SC2	植物園来訪頻度 (ファン層抽出)	SA	あなたは植物園に来園したことはありますか？来園したことがある方は頻度も含めてお答えください。	
			1 1ヶ月に1回程度	
			2 2～3か月に1回程度	
			3 四季に合わせて訪れる	
			4 半年に1回程度	
			5 1年に1回程度	
			6 人生で何度か訪れたことがある程度	
			7 行ったことはない／覚えていない	
※改ページ				

回答条件	全員			
条件式				
SC3	植物園認知	SAMT	以下の植物園についてどの程度ご存じですか。あてはまるものをそれぞれお選びください。	
	ランダマイズ		表頭・設問項目	
			1 京都府立植物園	
			2 高知県立牧野植物園	
			3 大阪市立長居植物園	
			4 咲くやこの花館	
			表側・選択肢項目	
			1 場所・雰囲気も含め認知してる	
			2 どのような施設かある程度知っている	
			3 名称だけは知っている	
			4 知らない・初めて聞いた	
※改ページ				
回答条件	各認知			
条件式				
SC4	植物園利用経験	MAMT	あなたが知っているとお答した植物園について、行ったことはありますか？それぞれあてはまるものをすべてお選びください。	
			表頭・設問項目	
			1 過去1年以内にはじめて行ったことがある施設	
			2 過去3年以内にはじめて行ったことがある施設	
			3 過去3年以上前にはじめて行ったことがある施設	
			4 行ったことはない	
	ランダマイズ		表側・選択肢項目	
			1 京都府立植物園	
			2 高知県立牧野植物園	
			3 大阪市立長居植物園	
			4 咲くやこの花館	
			5 あてはまるものはない	
※改ページ				

スクリーニング調査（SQ5～SQ6）

回答条件	各利用経験者		
条件式			
SC5	植物園利用頻度	SAMT	あなたが3年以内にはじめて行ったことがあると回答した植物園について、どの程度の頻度で来園していますか？ あてはまるものをお選びください。
	ランダマイズ		表頭・設問項目
		1	京都府立植物園
		2	高知県立牧野植物園
		3	大阪市立長居植物園
		4	咲くやこの花館
			表側・選択肢項目
		1	2～3か月に1回程度
		2	四季に合わせて訪れる
		3	半年に1回程度
		4	1年に1回程度
		5	定期的には訪れていない
※改ページ			
回答条件	各認知		
条件式			
SC6	植物園利用意向	SAMT	以下の動植物園について、次回もどの程度訪れてみたいと思いますか？ 訪れたことがある方は、どの程度来園したいと思いますか？ あてはまるものをそれぞれお選びください。
	ランダマイズ		表頭・設問項目
		1	京都府立植物園
		2	高知県立牧野植物園
		3	大阪市立長居植物園
		4	咲くやこの花館
			表側・選択肢項目
		1	とても来園してみたい
		2	来園してみたい
		3	どちらともいえない
		4	来園してみたくない
		5	全く来園してみたくない

本調査：植物園について（Q1～Q5）

本調査				
No	設問	形式	設問文／選択肢	備考
※改ページ				
導入文：植物園に行きたくなる理由や、求めていることについてお聞きします。				
回答条件 全員				
条件式				
Q1	植物園に行ってみたくなる理由（情緒）	MA	あなたが植物園に行ってみたくなる要素としてあてはまるものをすべてお選びください。 表頭・設問項目	
	1の中から選択		1 植物園に行ってみたくなる要素（いくつでも） 2 動物園や美術館でなく、植物園に行ってみたくなる要素として特にあてはまるもの（2つまで）	
	ランダムイズ		表側・選択肢項目	
			1 知らないことを学べてワクワクできる 2 高度な学術研究を見ることができ、知識が深まる 3 五感を通して植物を感じ、リフレッシュできる 4 ゆっくり過ごしてリラックスできる 5 見たことのないものを見て感動できる 6 植物を通して、四季を感じれる 7 その他	FA
※改ページ				
回答条件 全員				
条件式				
Q2	植物園に行ってみたくなる理由（物性）	MA	あなたが植物園に行ってみたくなる要素としてあてはまるものをすべてお選びください。 表頭・設問項目	
	1の中から選択		1 植物園に行ってみたくなる要素（いくつでも） 2 動物園や美術館でなく、植物園に行ってみたくなる要素として特にあてはまるもの（2つまで）	
	ランダムイズ		表側・選択肢項目	
			1 植物を楽しく学ぶことができる音声ガイドがある 2 専門的な知識を持つ案内人がいる 3 季節に合わせた植物の展示を開催している 4 植物について楽しく学べる企画展・講演会を開催している 5 植物を使ったものづくり体験を開催している 6 植物関連の資料の展示など知識を深めることができる設備・施設がある 7 園芸相談ができるコーナーがある 8 子どもが遊べるエリアがある 9 レジャーシートを敷いてゆっくりできるような芝生がある 10 おしゃれなカフェ・レストランがある 11 綺麗な写真を撮ることができるスポットがある 12 野外での音楽の演奏会やショーを開催している 13 夜間に植物のライトアップやイルミネーションを開催している 14 デザインの凝ったトートバック、Tシャツなどのグッズがある 15 VRやARなどを使って、植物を体感できる 16 見やすく・情報が充実したホームページが準備されている 17 SNSで映えた写真を投稿している 18 その他	
※改ページ				

回答条件 全員				
条件式				
Q3	あなたが理想だと思う植物園とは？ ランダムイズ	MA	あなたが理想だと思う、行きたいと思う植物園はどんな植物園ですか？ 以下の項目のうち、行ってみたいと思うものをすべてお選びください。 1 美術館のように、貴重な植物が綺麗に展示されている植物園 2 ツリーハウスなど、まるで植物の中にあるような感覚になれる植物園 3 日本庭園風にデザインされたエリアなど、日本固有の植物や伝統を体感できる植物園 4 季節ごとに展示が変わり、四季の移ろいを体感できる植物園 5 植物園で採れたハーブを使ったドリンクなど、食事も楽しめる植物園 6 フラワートンネルなど、写真を撮って回ってみたい植物園 7 その他 8 あてはまるものはない	
※改ページ				
回答条件 全員				
条件式				
Q4	どのような広報がされると植物園に行きたくなるか？ ランダムイズ	SA	以下の項目をご覧になって、植物園に行きたい気持ちがどの程度変化するかそれぞれお選びください。 表頭・設問項目	
			1 季節の植物が満開になっている様子がSNSに上がっている 2 夜間のライトアップイベントなど、限定イベントの告知があるとき 3 友人・知人が植物園に行った投稿がSNSに上がっている 4 珍しい植物の写真と生態の説明についてSNSに上がっている 5 植物園の美しい風景を背景にした写真がSNSに上がっている 6 ためになる植物の知識がSNSに上がっているとき 7 植物園内のおすすめの周り方についての投稿がSNSに上がっている 8 駅や街中で植物園の広告を目にしたとき	
			表側・選択肢項目	
			1 とても行きたくなる 2 やや行きたくなる 3 どちらともいえない 4 あまり行きたくならない 5 全く行きたくならない	
※改ページ				
回答条件 全員				
条件式				
Q5	植物園来園きっかけの情報はどこで手に入れたか？ ランダムイズ	MA	あなたは普段植物園への来園を検討する際、どのように情報を得ていますか？ あてはまるものをすべてお選びください。 1 テレビ番組内の紹介 2 ラジオ内での紹介 3 新聞・雑誌内での紹介 4 インターネット上での広告から 5 インターネット上のまとめサイトや口コミサイトなどから 6 個人のブログの紹介から 7 駅や屋外などにあるポスターなどから 8 Xでその植物園の投稿が回ってくる 9 YouTubeなどの動画から 10 Instagramの投稿から 11 その他	

本調査：京都府立植物園について（Q6～Q9）

※改ページ				
導入文：京都府立植物園についてお聞きます。				
回答条件	京都府植物園認知者			
条件式				
Q6	京都府植物園の現在のイメージ ランダマイズ	MA	京都府立植物園についてあなたはどのようなイメージをお持ちですか？あてはまるものをすべてお選びください。	
		1	四季折々の植物が楽しめる	
		2	自然に囲まれた癒しの空間	
		3	ファミリー向けの植物園	
		4	若者向けの植物園	
		5	高齢者がよく集まる場所	
		6	地元の人が定期的に訪れる場所	
		7	植物や生態系について学ぶことができる場所	
		8	植物好きには見ごたえのあるハイレベルな植物園	
		9	植物に詳しくなくても楽しめる、ライトな植物園	
		10	人が多く混雑している	
		11	混雑していることなく回りやすい	
		12	休憩できる場所が充実している	
		13	レストランやカフェなどがオシャレ	
		14	その他	FA
※改ページ				
回答条件	京都府植物園認知者			
条件式				
Q7	京都府植物園の良いポイント ランダマイズ	MA	京都府立植物園について良いと感じる、魅力を感じる点をすべてお選びください。 (まだ訪れたことない方は、イメージでお答えください。)	
		1	他の植物園に比べて個性的である	
		2	静かで落ち着いている	
		3	居心地がよく、ゆっくりと楽しめる	
		4	活気があり、にぎやかである	
		5	植物に詳しくなくても、親しみやすい	
		6	話題性があり、友人・知人との話のネタになる	
		7	季節ごとに見応えがある	
		8	珍しい植物の展示がある	
		9	施設が今どきで綺麗	
		10	整備されており、施設内を回りやすい	
		11	写真映えるエリアが多い	
		12	レストランやカフェなどがオシャレ	
		13	天候に左右されずに楽しめる	
		14	スタッフの対応が良い	
		15	興味のあるイベントやワークショップが充実している	
		16	周辺を観光したついでに立ち寄りやすい	
		17	その他	FA
		18	あてはまるものはない	FA 排他

※改ページ				
導入文：京都府立植物園についてさらに詳しくお聞きます。				
回答条件	各植物園来園経験者			
条件式				
Q8	植物園来園理由 ランダマイズ	MAM T	あなたが京都府立植物園に来園したきっかけとなったものをすべてお選びください。 (まだ訪れたことがない方は、きっかけになりそうなものをお選びください。)	
		1	家族・友人との会話で行くことになったから	
		2	季節ごとのイベント	
		3	100周年記念イベント	
		4	特定の植物展示	
		5	夜間の展示やイベント	
		6	入園料の割引イベントの実施	
		7	子ども向けイベント	
		8	観光スポットとして紹介されていたため	
		9	家族、友人に誘われたため	
		10	展示内容のリニューアル	
		11	展示施設のリニューアル	
		12	その他	
		13	あてはまるものはない	
※改ページ				
回答条件	京都府植物園来園経験者			
条件式				
Q9	実際に訪れてみて思ったよりよいと感じた京都府立植物園のよさ ランダマイズ	MA	京都府立植物園に実際に来園して、より良いと感じたものをすべてお選びください。	
		1	他の植物園に比べて植物の数が多	
		2	想像以上に静かで落ち着いていて、過ごしやすい	
		3	植物に詳しくなくても、親しみやすい	
		4	季節ごとに見応えのある植物がある	
		5	温室などでは珍しい植物の展示もあり、好奇心がくすぐられた	
		6	施設が今どきで綺麗だった	
		7	整備されており、施設内を回りやすい	
		8	写真映えるエリアが多い	
		9	案内表示などがわかりやすい	
		10	天候に左右されずに楽しめる場所が多かった	
		11	スタッフの対応が想像以上に良かった	
		12	興味のあるイベントやワークショップが充実している	
		13	周辺を観光したついでに立ち寄りやすかった	
		14	レストランやカフェなどが綺麗で快適だった	
		15	その他	FA
		16	あてはまるものはない	
※改ページ				

本調査：京都府立植物園について（Q10～Q13）

回答条件	京都府植物園来園経験者		
条件式			
Q10	実際に訪れてみて感じた京都植物園の「がっかりポイント」	MA	京都府立植物園に実際に来園して「がっかりした」、残念に感じたポイントをすべてお選びください。
	ランダムイズ		<ol style="list-style-type: none"> 1 意外と人が多く、ゆっくりと楽しむことができない 2 広すぎて疲れてしまった 3 意外と季節ごとに変わり映えがない 4 施設が古くさい感じがした 5 施設内をどのように回ればいいかが分かりづらかった 6 写真映えするエリアが意外と少ない 7 休憩する場所があまりない 8 興味のあるイベントやワークショップが少ない 9 その他 10 あてはまるものはない

※改ページ

回答条件	京都府植物園来園経験者		
条件式			
Q11	何度も京都植物園を訪れる理由	FA	あなたが京都府立植物園を複数回訪れている理由となっている魅力ポイントをご自由に記載ください。 例) 季節の草木を鑑賞するため 非常に多くの植物の種類があり、見ごたえがあるため レストランが好きだから通っている 京都市北山・北大路界隈の雰囲気が好きだから 落ち着いた環境でくつろぐことができるから

※改ページ			
導入文：京都府立植物園の取り組みに対するあなたのお考えについてお聞きします。			
回答条件	全員		
条件式			
Q12	現状やっている施策の認知・興味	MAM T	京都府立植物園が実施している以下の取り組みについて、あてはまるものをそれぞれお選びください。
			表頭・設問項目
			1 知っているもの（すべて）
			2 興味があるもの（すべて）
			表側・選択肢項目
	ランダムイズ		<ol style="list-style-type: none"> 1 草花の展示会（ラン展など） 2 園芸教室（バラ、菊、ラン講習会など） 3 園芸相談 4 体験講習会（アートボトル、リース作り、ハンギングバスケット講習会など） 5 植物鑑賞会 6 園職員によるガイドツアー 7 植物園ファンクラブ 8 桜ライトアップ 9 春の植物園フェスタ、クラフトマルシェ 10 夏の早朝開園 11 紅葉のライトアップ 12 早春の草花展 13 私の好きな木（1年を通じて好きな木を選び観察する子ども向けプログラム） 14 四園館（府立植物園、京都市動物園、京都水族館、京都市青少年科学センター）連携によるサイエンスレクチャー 15 サイエンスレクチャー 16 あてはまるものはない

※改ページ

回答条件	全員		
条件式			
Q13	京都植物園にどんな施策を求めるか？	MA	以下の取り組みのうち、京都府立植物園にて実施してほしいものをすべてお選びください。
			1 花いっぱい
			2 こども、親子向けの学習イベント
			3 植物の研究発表
			4 写真映えスポット、ゾーンの設置 バックヤードツアー
			5 植物園内で栽培されたコーヒーやハチミツなどの販売 朝ヨガ体験 1日お仕事体験
			6 盆栽やテラリウム制作などの植物体験

※改ページ

本調査：京都府立植物園について（Q14~Q17）

※改ページ			
回答条件	全員		
条件式			
Q14	京都府立植物園は100周年で以下のイベントを開催したが、行ってみたいかな？ 続けてほしい？	MA	京都府立植物園が100周年を記念して行った以下の施策について、URLなどをご覧になって、どの程度「行ってみたいかな／続けてほしい」か5段階で評価してください。 (5を「とても行ってみたいかな／続けてほしい」の最高評価とし、1-5の中から、お選びください)
	ランダムサイズ		チラシURL添付
			表頭・設問項目
	1		正月を楽しめるイベント https://www.kyotobotanicalgardens.jp/100th-anniversary-events
	2		植物園で婚活「恋する植物園」 https://pref-kyoto-konkatsu.jp/event/1443/
	3		さくらライトアップ https://www.kyotobotanicalgardens.jp/100th-anniversary-events-3
	4		フォトコンテスト https://www.cizucu.com/contests/UJ9iQ4IWJ7SkeMVWuD6T
	5		ばらフェア https://www.kyotobotanicalgardens.jp/100th-anniversary-events-3-1
	6		出張植物園（植物園外で植物や大型標本の展示、ワークショップの開催） https://www.kyotobotanicalgardens.jp/tripbotanicalgarden
			恐竜時代の植物展（恐竜が生きた時代の植物にスポットを当てた夏休み学習企画展） https://www.kyotobotanicalgardens.jp/plants-dinosaurs
	7		国際シンポジウム（植物園の未来を考えるシンポジウム） https://www.kyotobotanicalgardens.jp/plants-100thanniversary
	8		トトアキヒコ氏トークショー（植物と京都文化の関わりがわかるトークショー） https://www.kyotobotanicalgardens.jp/plants-100thanniversary
	9		LIGHT CYCLES KYOTO（夜の温室を舞台に、光・音・プロジェクションで植物の世界に没入する体験） https://www.lightcycles-kyoto.com/
			表側・選択肢項目
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		とても行ってみたいかな／続けてほしい
※改ページ			
回答条件	全員		
条件式			
Q15	植物と生き物の関わりとして、どれが興味あるか？	MA	京都植物園では、生き物と植物の関わりをテーマに展示を行っています。 以下の生き物のうち、植物とのかかわりについて、どの程度「興味がある」かを5段階で評価してください。 (5を「とても興味がある」の最高評価とし、1-5の中から、お選びください)
	ランダムサイズ		表頭・設問項目
	1		昆虫
	2		動物
	3		恐竜
	4		鳥
	5		魚
	6		人間
	7		ポケモン
			表側・選択肢項目
	1		
	2		
	3		
	4		
	5		とても興味がある
※改ページ			

回答条件	全員		
条件式			
Q16	デジタル系の設問	MA	京都府立植物園では今後デジタル系の施策にも積極的に取り組む予定です。 以下の選択肢について、どの程度「利用したい」かを5段階で評価してください。 (5を「とても利用したい」の最高評価とし、1-5の中から、お選びください)
	ランダムサイズ		表頭・設問項目
			1 行くたびにポイント、スタンプが貯まる、デジタルスタンプラリー
			2 予約や道案内や季節ごとの見どころエリアなどがわかるマップなどが搭載されたアプリ
			3 展示されている植物を専用アプリ内で撮影すると植物の説明を見ることができる機能
			4 珍しい植物の開花映像を高解像度でアプリで閲覧
			5 植物園内のフィールドワーク講座をオンラインで受講
			6 来園のタイミングに合わせた植物園に関する有益な情報等の受信
			7 植物の見頃や来園者の好みに合わせた観覧コースのアプリによる提案
			8 VRゴーグルを着用して園内を観覧し、時代の変化や季節による変化などを体感
			9 自動運転車で園内を巡りながらARグラスを通して植物園内に生き物が潜んでいる様子を
			10 Youtubeでの特定植物のライブ配信（桜の開花状況など）
			表側・選択肢項目
			1
			2
			3
			4
			5 とても利用したい
※改ページ			
回答条件	全員		
条件式			
Q17	ライトサイクル認知・来場経験	MA	京都府立植物園に行っている「LIGHT CYCLES KYOTO」について、来場したことはありますか？ あてはまるものをお選びください。 ※来場したことがある方は、
			1 来場したことがある
			2 知っているが、来場したことはない
			3 知らない・聞いたことがない
			FA 感想・良かった点・他のイベントと比べて良かった点

本調査：京都府立植物園について（Q18~Q20）

※改ページ

回答条件	全員	
条件式		
Q18	ファンクラブ受容性評価	<p>SA 京都府立植物園には、以下のようなファンクラブがあります。</p> <p><会員特典></p> <p>1.愉しく参画してもらおう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球根植栽等への特別参加 ・植物園教室への優先参加（優先枠により募集） など <p>2.特別な植物園を見てもらう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・珍しい花の開園時間外見学 ・桜や紅葉ライトアップなど開始前日先行見学会への招待 など <p>3.植物園を身近に感じてもらう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観覧温室（200円/回）の無料観覧（通年） ・植物園への団体価格での入園(200円→160円) <p>4.府内博物館、美術館の割引</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都文化博物館、堂本印象美術館、アサヒビール大山崎山荘美術館 <p><会費></p> <p>1口 2,000円から（植物園の入園のためには、別途入園料必要）</p> <p>こちらのファンクラブにどの程度入りたいと思いますか？</p> <p>1 特典が魅力的で、価格もお手頃なので入りたい</p> <p>2 特典が魅力的で、価格は少し高いと思うが入りたい</p> <p>3 特典を利用しようとは思わないが、会員費で植物を守っていけるのなら、入りたい</p> <p>4 特典は魅力的だが、価格が高いため入りたくない</p> <p>5 価格はお手頃だが、特典がいまいちなので入りたくない</p> <p>6 価格も特典もいまいちなので入りたくない</p>
		※改ページ

回答条件	全員	
条件式		
Q19	ファンクラブに何があれば入りたい	<p>MA 京都府立植物園のファンクラブについて、さらにどのような特典があれば入りたいと思いますか？あてはまるものをすべてお選びください。</p> <p>ランダムイズ</p> <p>1 会員限定のガイドツアー</p> <p>植物園のお得な年間入園パスがついてくる</p> <p>2 特別グッズプレゼント</p> <p>3 ニュースレターを受け取れる</p> <p>4 早期・夜間に入園できる</p> <p>有料展示会やイベントへの無料御招待</p> <p>周辺の商店街店舗での割引特典</p> <p>限定バックヤードツアー</p> <p>植物園職員仕事体験</p> <p>限定動画の配信</p> <p>5 会員バッジ</p> <p>6 会員の交流イベント</p> <p>7 その他</p> <p>8 特になし</p>
		※改ページ
回答条件	全員	
条件式		
Q20	Dongreen Lab	<p>MA 京都府立植物園100周年で、どんぐりをテーマに、子どもたちが遊びながら植物を学べる新エリア「Dongreen Lab（どんぐりの森）」をオープンしました。このような取り組みの他に、今後どのような取り組み・イベントがあると良いと思いますか？</p> <p>ランダムイズ</p> <p>1 珍しい植物をみて、知的好奇心が高まるイベント</p> <p>2 盆栽体験などの自分が植物と触れ合うエリア</p> <p>3 身近な植物の知らなかった生態を学べるイベント</p> <p>4 写真映えするアーチなどが設置されるイベント</p> <p>5 山などに行かなくても、高山植物などを見ることが出来る展示</p> <p>6 夏の暑い時期に水生植物などを見ながら涼めるイベント</p> <p>7 その他</p>

令和6(2024)年 展示会等行事予定 (令和6年1月～令和7年3月)

別紙 3

展示会・行事名	会 期	概 要	募集人員	場 所
園長、副園長の園内ガイド	月1回、日曜日	副園長・副園長がとっておきの見所をご案内 14:00 園長：偶数月 副園長：奇数月		
名誉園長さんとしまくれ散歩	しまくれ開催	松谷名誉園長がとっておきの見どころをご案内		
水曜ミニミニガイド	毎週水曜日	認定ガイドが、見ごろの植物をタイムリーにご紹介 13:00から 8月は中止		
土曜ミニミニガイド	毎週土曜日	技術課職員とそそろ歩き 見頃の植物を解説 13:00から		
開園100周年記念オープニングイベント	1月5日(金)～1月8日(月・祝)	ラン室リニューアルオープン、くす玉(ハボタン)、巨大門松、辰年スタンプラリー、正月遊びWS等		園内一円
辰年スタンプラリー	1月5日(金)～2月29日(木)			
バラ剪定講習会①	1月6日(土)	つるバラの剪定について・講演と実演 講師：松尾正晃(まつおえんげい)、当日受付13:00～、13:30～15:00	先着60名	研修室、ばら園
開園100年のあゆみ展①	1月6日(土)～23日(火)	年表、歴史写真パネル、大森文庫等の展示 10時～16時 ※大森文庫の展示は6日(土)～8日(月)まで		展示室
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	1月11日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
私の好きな木(4)	1月13日(土)	共催：私の好きな木フォーラム。平成27年からの継続。 参加予約済み。サイエンスアプローチ・私の好きな木スケッチ、9:30～12:40		研修室
バラ剪定講習会②	1月20日(土)	四季咲きバラの剪定について・講演と実演 講師：松尾正晃(まつおえんげい)、当日受付13:00～、13:30～15:00	先着60名	多目的室、ばら園
サイエンスレクチャー2023	1月21日(日)	講師：田村実氏		研修室
京都菊花連合会	1月21日(日)	役員会		多目的室
なからぎの会30周年記念式典	1月26日(金)～27(土)	なからぎの会30周年記念式典 新春のつどい		26日：多目的室 25～27日：展示室
RDB勉強会「淡水魚類：温故知新に見る京の水辺の原風景」	1月28日(日)	自然環境保全京都府ネットワーク(ncknet.com)の事業として、RDB勉強会 講演者：細谷先生		研修室
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	2月1日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
私の好きな木(5)	2月3日(土)			多目的室・研修室
4園館連携 サイエンスフェスティバル関連イベント	2月4日(日)	於) 青少年科学センター		
ファンクラブ「早春の草花展先行見学会」	2月8日(木)	10:00～11:00 集合：大芝生地 締切2月1日(木) 定員：30名	予約30名	大芝生地
第18回 早春の草花展	2月9日(金)～3月10日(日)	2/8(ファンクラブ、記者プレ) 早春の草花100種 200品種、10,000株の展示。10:00～16:00 パンジー、ヒオラ、ストック、キンギョソウなど		大芝生地・移動屋形
第12回 シャドーボックス作品&クラフト展	2月9日(金)～2月18日(日)	共催：手工芸同好会 花のある暮らし 10:00～16:00(最終日は15時まで) 「植物」をテーマにシャドーボックスなど約40点を展示		展示室
第32回 洋ラン展	2月9日(金)～2月17日(土)	共催：京都洋ラン研究会 洋ラン約200鉢を展示(販売あり)		観覧温室：特別展示室、ラン室
洋ラン展関連 講演会	2月10日(土)	「光合成をやめた植物「菌従属栄養植物」をめぐる冒険」講師：神戸大学 末次健司 教授 受付13:00～、13:30～15:00	先着60名	研修室
洋ラン展関連 講習会	2月11日(日)	「夏眠性球根ランの栽培について」講師：京都洋ラン研究会 午前の部10:30～、午後の部13:30～ 要材料費(1500円)	各回 先着10名	観覧温室：特別展示室
東洋蘭講演相談会	2月11日(日)	寒蘭、春蘭など東洋蘭全般の栽培を中心とした講習会 講師：東洋蘭洛風会会員 当日受付13:00～、13:30～15:30(例会16:00まで)	先着60名	多目的室
京都マラソン2024	2月18日(日)	入園無料		研修室、多目的室、会議室
バラ冬剪定講習会	2月17日(土)	(会員限定講習会) 京都ばら会、10:00～12:00 予備日：19日(日)		ばら園
開園100年のあゆみ展②	2月22日(木)～27日(火)	年表、歴史写真パネル等の展示 10時～16時		展示室
バラ剪定講習会	2月24日(土)	四季咲きバラの剪定について(講演と実演) 講師：日本ばら会京都部会会員、当日受付12:30～、13:00～15:00 資料代200円(会員無料)	先着60名	多目的室、ばら園
京都園芸倶楽部第1231回講演	2月24日(土)	「桜のお話」中井		研修室
サイエンスレクチャー2024	2月23日(日)	「フクジュソウの地域特性」 講師：兼子伸吾氏(福島大学准教授) 13時30分から15時(受付13時から)	先着60名	研修室
京都植物同好会 総会・研究発表会	2月25日(日)	研究発表会は一般公開		多目的室
森林の魅力を感じin京都府立植物園	3月2日(土)～3月3日(日)	森林振興を目的としたフェスティバル		研修室、展示室、多目的室
私の好きな木(6)(最終回)	3月2日(土)	共催：京都市中学校理科研究会、京都理科学会など 平成29年からの継続。参加児童生徒予約済み(発表会)、9:30～12:40		研修室
大森文庫と標本展	3月7日(木)～3月12日(火)まで	10:00～16:00 「動植物標本のデジタル化の意義と京都の文化と生物多様性」フォーラムの先行展示		多目的室
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	3月7日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
第32回 春蘭展	3月8日(金)～3月10日(日)	共催：東洋蘭洛風会 9時～17時(最終日は16時まで) シュラン約100点及びひばり約5席を展示(販売あり)		展示室
春蘭展 関連講習会	3月10日(日)	「春蘭の育て方」講師：東洋蘭洛風会会員 当日受付13:00～、13:30～15:00	先着60名	研修室
第36回 早春の山野草展	3月15日(金)～3月18日(月)	共催：京都山草会(販売あり) 早春に咲く山野草約250点を展示		展示室
大森文庫と標本の展示(第36回 早春の山野草展と同題)	3月15日(金)～3月18日(月)	「動植物標本のデジタル化の意義と京都の文化と生物多様性」のフォーラムに関連する大森文庫所蔵の文献や植物標本を展示します。		展示室
山野草展 関連講習会	3月17日(日)	「演題未定」講師：未定 当日受付13:00～、13:30～15:00	先着30名	園内・研修室
五感で恋する植物園	3月17日(日)	20～40歳代の独身男女を対象として婚活イベント 定員30名程度(男女各15名) 13:00～17:00	30名程度	園内・多目的室
動植物標本のデジタル化の意義と京都の文化と生物多様性	3月17日(日)		400名	歴彩館
ファンクラブ「桜ライトアップと観覧温室夜間開室先行見学会」	3月22日(金)	18:30～19:30 集合：正門前(開園後) 3月15日(金)締切 定員：30名	予約30名	園内
サイエンスレクチャー2023			先着60名	研修室
第62回 つばき展	3月23日(土)～3月24日(日)	共催：(財)京都園芸倶楽部 京都の名種などツバキの切り枝展示		展示室・多目的室
園内ツバキ探訪	3月23日(土)	「園内の精案内」案内：樹木係 当日受付 13:00～13:45		つばき園ほか
つばき展 関連講演会	3月24日(日)	「演題未定」(仮題) 講師：未定 当日受付13:00～、13:30～15:00	先着60名	研修室
第32回 球根ペゴニア展	3月23日(土)～4月7日(日)	球根ペゴニア約300鉢を展示		観覧温室・ジャングル室
第19回 桜ライトアップ	3月23日(土)～4月7日(日)	夜間開園して園内桜林の桜をライトアップ 日没から午後9時まで(入園は午後8時まで) 観覧温室夜間無料開室17:30～21:00(球根ペゴニア展)		園内桜林ほか
ファンクラブ「朝の桜の観察会」	3月下旬～4月上旬 ⑥4/5(金)実施	8:00～9:00 集合：正門前(開園前) メール会員限定 実施日の2日前にメールでお知らせ 定員：30名	予約30名	桜林周辺
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	4月4日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
第43回京都盆栽展	4月5日(金)～4月8日(月)	共催：京都盆栽会 盆栽約30席、80点を展示(即売あり)		展示室
盆栽展 関連講習会	4月7日(日)	盆栽についての講習会 当日受付13:00～、13:30～15:00	先着60名	研修室
第5回ハス講習会「茶碗で小型のハスを咲かせよう!!」	4月6日(土)	ハス講習会「茶碗で小型のハスを咲かせよう!!」講師：金子明彦氏(京都花蓮研究会長(元園長)) 受付13:00～、13:30～15:00 事前受付(専用申し込みフォーム、先着15名) 材料費2000円(別途入園料)	15名	研修室
小菊盆栽講習会(1)	4月7日(日)	小菊盆栽作り講習会 受付12:30～、13:00～14:20(5回通しの事前申込による予約制・受講料1,000円(苗代 第1回に苗を頒布) 申込期間3月31日(日)(定員未達の場合、第1、2回のみ申込期間外も受け付ける。第2回からの受講を受け付ける場合、苗は第2回に頒布。ただし、申込期間は前述のとおり。))	予約30名	多目的室
春の時間延長	4月8日(月)～5月6日(祝・月)	18時半まで開園 入園18時まで		
アートボトル講習会(1)	4月11日(木)	アートボトル講習会 材料費3,000円 講師：山野草アートボトル同好会(北川幸子氏) 初心者部：10:00～12:00、経験者部：13:30～15:30(30分前から受付開始) 事前予約制(上限15名に満たない場合は当日受付可)	各回15名まで	多目的室(9時～17時)
高齢者大学	4月12日(金)	高齢者大学講座 10:00～、13:30～		研修室・園内
第29回 しゃくなげ展	4月12日(金)～4月14日(日)	共催：日本ツツジシャクナゲ協会京都支部 シャクナゲ類、約100点を展示(即売あり)		展示室

展示会・行事名	会 期	概 要	募集人員	場 所
バラ栽培講習会(1)	4月13日(土)	演題「春バラの手入れ」 講師：日本ばら会京都部会会員、当日受付12:30～、13:00～15:00 資料代200円(会員無料)	先着60名	研修室
4園館ワークショップ「野生動物学のすすめ」	4月13日(土)	植物園(植物)、動物園(動物)、水族館(水生生物)、青少年科学センター(昆虫)が一室に集い、いきものをテーマにした体験学習を実施		京都市動物園
しゃくなげ展 関連講習会	4月14日(日)	「シャクナゲ」についての講習会 講師：日本ツツジシャクナゲ協会京都支部会員 当日受付13:00～、13:30～15:00	先着60名	研修室
東洋蘭講演相談会	4月14日(日)	寒蘭、春蘭など東洋蘭全般の栽培を中心とした講習会 講師：東洋蘭洛風会会員 当日受付13:00～、13:30～15:30(例会16:00まで)	先着60名	多目的室
牡丹の名産地「大根島(島根県)」のポタン展	4月19日(金)～4月21日(日)	ポタンの名産地である大根島(島根県松江市)からやってきた様々な品種のポタン約100鉢を展示。9時～17時		展示室
第11回 サトザクラ展	4月12日(金)～4月14日(日)	植物園内にあるサトザクラを中心とした切り枝を展示 サクラ文化の紹介		植物展示場
第18回 桜散歩	4月12日(金)～4月14日(日)	園内のサクラを職員が案内	先着30名	園内
第31回 フクシア展	4月19日(金)～5月5日(日)	フクシア約180品種200鉢を展示		観覧温室・ジャングル室
ファンクラブ 「フクシア展の解説と見学」	4月26日(金)	10:00～11:00 集合：観覧温室前 4月19日(金)締切 定員20名	予約20名	観覧温室
第19回ものづくりGardenマルシェ&第19回music	4月21日(日)	アクセサリー、お菓子、工芸品など手作りの店舗が大集合。ミニコンサートも同時開催 9:00～16:00		エコ路地、北山門広場周辺
第43回 エビネ展	4月29日(月祝)～5月3日(金祝)	共催：京都エビネ会 9:00～17:00(最終日は16:00まで) エビネ類約200点を展示(即売あり)		展示室
エビネ展 関連講習会	4月29日(月祝)	エビネ関連講習会 講師：京都エビネ会会員 当日受付13:00～、13:30～15:00	先着60名	研修室
第61回 山草野草展	4月29日(月祝)～5月5日(日祝)	共催：京都山草会 山草、野草類約500点を展示(即売あり)		植物展示場
山草野草展 関連講習会	5月3日(金祝)	山草野草講習会「ニホンハッカ植え付けの実践指導」 石部草太氏(京都山草会員) 当日受付13:00～、13:30～15:00	先着30名	研修室
花苗園芸市	5月1日(水)～5月2日(木)	園芸等関係者・グループによる販売・PRなど。		大芝生地移動屋形及びその周辺
野菜地域産品市	5月1日(水)～5月2日(木)	軽トラック等の二大や持ち込みテントなどで府内の農産物・地域産品等のPR及び販売。		くすのき並木
第16回 クラフトマルシェ(手づくり品市)	5月3日(金・祝)～5月5日(日・祝)	手工芸品やお菓子などの手づくり品市、ワークショップ(クラフトマルシェin 京都府立植物園) 9:00～16:30		大芝生地、大芝生地移動屋形
第27回 イワチドリと小町蘭展	5月4日(土祝)～5月5日(日祝)	共催：近畿小町蘭会 9時～17時(最終日は16時まで) イワチドリ約200点、小町蘭(ネジバナの変異種)約50点、その他野生蘭50点を展示(販売あり)		展示室
朝顔講習会(1)	5月5日(日)	朝顔作りの講習会 受付13:00～、13:30～15:00、講師：京都朝顔半日会副会長 橋本氏 (3回通しの事前申込による予約制・受講料500円) 締切4/26(水)	予約30名	研修室
小菊盆栽講習会(2)	5月5日(日)	小菊盆栽作り講習会 受付12:30～、13:00～14:30(5回通しの事前申込による予約制・受講料1,000円(苗代 第1回に苗を頒布) 申込期間3月31日(日)(定員未達の場合、第1、2回のみ申込期間外も受け付ける。第2回からの受講を受け付ける場合、苗は第2回に頒布。ただし、申込期間は前記のとおり。)	予約30名	多目的室
アートボトル講習会(2)	5月9日(木)	アートボトル講習会 材料費3,000円 講師：山野草アートボトル同好会(北川幸子氏) 初心者部：10:00～12:00、経験者部：13:30～15:30(30分前から受付開始) 事前予約制(上限15名に満たない場合は当日受付可)	各回15名まで	多目的室(9時～17時)
中央園児大会	5月9日(木) (雨天：10日(金)に順延)	大芝生地において園児等約4,000人が参加。		大芝生地、研修室
バラ切り花展示	5月10日(金)～5月13日(月)	京都ばら会(5月10日～11日)、日本ばら会京都部会(5月12日～13日)による切り花コンテスト(会期中一般公開) 10日、12日は12時～17時、11日、13日は12時～16時		多目的室
第17回 ばら園散歩	5月11日(土)～5月12日(日)	ばら園内を職員が案内 16:00～16:45	先着30名	ばら園
ファンクラブ「朝のばら園散歩」	5月15日(日)	8:00～9:00 集合：正門前(開園前) 4年度初開催 メール会員限定 実施日の数日前にメールでお知らせ 定員：30名	予約30名	ばら園
第2回万年青と古典植物展	5月11日(土)～5月13日(月)	万年青と古典植物を展示(販売あり) 共催：日本おもと協会近畿支部 9時～17時(最終日は16:30まで)		展示室
万年青と古典植物展 関連講習会	5月12日(日)	万年青と古典植物についての講習会 講師：日本おもと協会近畿支部会員 当日受付13:00～、13:30～15:00	先着60名	研修室
母の日無料開園	5月12日(日)	入園無料 ※温室観覧料及び駐車料は通常どおり		
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	5月16日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
第49回 サボテン展	5月17日(金)～5月19日(日)	共催：京都サボテンクラブ サボテン、多肉植物約300鉢を展示(販売あり)		展示室
サボテン展 関連講習会	5月19日(日)	「サボテン」についての講習会、講師：京都サボテンクラブ前会長 当日受付13:00～、13:30～15:00	先着60名	研修室
ハンギングバスケット講習会①	5月19日(日)	春から秋まで楽しむペゴニアのハンギングバスケットづくり(実習) 13:30～15:00(事前申し込みによる予約制、要材料費3,000円) ※容器持参者は500円引き	予約50名	多目的室
ばらフェア	5月22日(水)23日(木)	ミニコンサート、ワークショップ、スタンブラリー、キッチンカー(100周年記念イベント) 10:00～16:00		西洋庭園
第59回 さつき展	5月23日(木)～5月26日(日)	共催：京都みやび草月会 サツキの盆栽、鉢植え約50点を展示(即売あり)		展示室
第12回 初夏の洋ラン展	5月23日(木)～5月27日(月)	共催：京都洋ラン研究会 初夏に咲く洋ラン約200鉢を展示(販売あり)		観覧温室・特別展示室
さつき展 関連講習会	5月26日(日)	サツキ講習会 講師：京都みやび草月会会員 当日受付13:00～、13:30～15:00	先着60名	研修室
開園100年のあゆみ展③	5月29日(水)～6月2日(日)	年表、歴史写真パネル等の展示 10時～16時		展示室
朝顔講習会(2)	6月2日(日)	朝顔作りの講習会 受付13:00～、13:30～15:00 (3回通しの事前申込による予約制・受講料)	予約30名	研修室
菊講習会(1)	6月2日(日)	大菊作り講習会 受付12:30～、13:00～14:20(3回通しの事前申込による予約制・受講料1,000円(苗代 第1回に苗を頒布) 申込期間：5月19日(日)(定員未達の場合でも申込期間外の受付はしない。)	予約30名	多目的室
小菊盆栽講習会(3)	6月2日(日)	小菊盆栽作り講習会 受付14:20～、14:30～15:30(5回通しの事前申込による予約制)	予約30名	多目的室
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	6月6日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
バラ栽培講習会(2)	6月8日(土)	演題「バラのシュート処理」 講師：日本ばら会京都部会会員、当日受付12:30～、13:00～15:00 参加費200円(会員無料)	先着60名	研修室
東洋蘭講演相談会	6月9日(日)	寒蘭、春蘭など東洋蘭全般の栽培を中心とした講習会 講師：東洋蘭洛風会会員 当日受付13:00～、13:30～15:30(例会16:00made)	先着60名	多目的室
アートボトル講習会(3)	6月13日(木)	アートボトル講習会 材料費3,000円 講師：山野草アートボトル同好会(北川幸子氏) 初心者部：10:00～12:00、経験者部：13:30～15:30(30分前から受付開始) 事前予約制(上限15名に満たない場合は当日受付可)	各回15名まで	多目的室(9時～17時)
第29回 ウチョウラン展	6月7日(金)～6月9日(日)	共催：京都ウチョウラン会 9時～17時(最終日は16時まで) ウチョウラン約250鉢を展示(販売あり)		展示室
ウチョウラン展 関連講習会	6月9日(日)	「ウチョウランの育て方」 講師：京都ウチョウラン会 平松延介氏 参加費無料 当日受付13:00～、13:30～15:00	先着60名	研修室
ファンクラブ「球根掘り上げ体験会」	6月13日(木)	10:00～11:00 集合：植物園会館 玄関 6月6日(木)締切 定員30名 ※荒天は中止	予約30名	球根ガーデン
高齢者大学	6月14日(金)	高齢者大学講座		会館前軒下・園内
開園100年のあゆみ展④	6月14日(金)～6月30日(日)	年表、歴史写真パネル等の展示 10時～16時		展示室
寄せ植え講習会①	6月23日(日)	季節の植物を使った寄せ植えづくり(実習) 13:30～15:00(事前申し込みによる予約制、要材料費3,500円)	予約50名	多目的室
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	7月4日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
第21回 富貴蘭展	7月5日(金)～7月7日(日)	共催：趣味の富貴蘭会京都 9時～17時(最終日は16時まで) 富貴蘭約200点を展示(販売あり)		展示室
第13回 観蓮会 ～蓮を楽しむ3日間～	7月5日(金)～7月7日(日)	◆ハス案内@四季 彩の丘：花ハスと碗蓮約200鉢を展示 当日受付7:45～、案内8時～9時、定員60名 7/5 金子元園長様による案内 7/6 職員による案内 7/7 職員による案内 ◆7/6 講演会@研修室『外国の蓮・日本の蓮』講師：金子明雄氏(京都花蓮研究会長)、当日受付10時～、10時30分～12時、定員60名 ◆体験@多目的室 受付開始(事前申込)9:30～、10時～11時 ・7/5 碧筒杯体験(30名) ・7/7 折り花、折り紙体験(15名)	左記の通り	●案内：四季 彩の丘、他 ●体験：多目的室(5日) ●体験：研修室(7日) ●講演会：研修室(6日・午前)
富貴蘭展 関連講習会	7月7日(日)	富貴蘭についての講習会 講師：趣味の富貴蘭会京都部会員 当日受付13:00～、13:30～15:00	先着60名	研修室(午後)
菊講習会(2)	7月7日(日)	菊作り(大菊)の講習会 受付12:30～、13:00～14:20(3回通しの事前申込による予約制)	予約30名	多目的室
小菊盆栽講習会(4)	7月7日(日)	小菊盆栽作り講習会 受付14:20～、14:30～15:30(5回通しの事前申込による予約制)	予約30名	多目的室
夏の早朝開園	7月5日(金)～7月7日(日) 7月20日(土)21日(日)、26 (金)～28(日)、8月1日(木)～ 5日(月)、10日(土)～11日(日)	涼しい早朝の植物園をお楽しみ下さい!開園7:30 観蓮会(7/5～7)開催中は、開園7:30 朝顔展(8/1～5)開催中は、開園7:00		
アートボトル講習会(4)	7月11日(木)	アートボトル講習会 材料費3,000円 講師：山野草アートボトル同好会(北川幸子氏) 初心者部：10:00～12:00、経験者部：13:30～15:30(30分前から受付開始) 事前予約制(上限15名に満たない場合は当日受付可)	各回15名まで	多目的室(9時～17時)
朝顔講習会③	7月14日(日)	朝顔作りの講習会 受付13:00～、13:30～15:00 (3回通しの事前申込による予約制・受講料)	予約30名	研修室

展示会・行事名	会 期	概 要	募集人員	場 所
夏休みクラフトアート教室	7月13日(土)、14日(日)	午前の部 10:00~12:00 午後の部 13:00~15:30 (いずれも当日受付) 内容未定		展示室
第32回 食虫植物展	7月19日(金)~8月25日(日)	ウツボカズラ、サラセニアなど100種150鉢を展示(販売あり)。7/27~8/25の土日は小学生以下を対象とした観察会を11:00から30分ほど行います。19日午後1時から、20日、21日は販売があります		観覧温室・特別展示室
食虫植物展 関連講演会	8月17日(日)	食虫植物関係講演会、講師:土居寛文氏 当日受付13:00~、13:30~15:00	先着60名	研修室
恐竜時代の植物展	7月19日(金)~8月25日(日)	恐竜時代の植物にスポットを当てた夏休み学習企画展		観覧温室・植物園会館展示室・多目的室・園内
恐竜時代の植物展関連ワークショップ	7月20日(土)、27日(土)、8月3日(土)、10日(土)	「スケルトンリーフのしおりを作って解き明かそう! 動物の骨(骨)とニク(肉)!」各回25組50名(先着順)対象年齢小学校4~6年	先着25組50名	多目的室7月20日(土)、8月3日(土)、10日(土) 研修室7月27日(土)
恐竜時代の植物展 関連講演会①	7/21(日)	恐竜と古代植物展関連講演会、講師:戸部園長「ずっとむかし、海から上陸に成功した植物の世界」 当日受付13:00~、13:30~15:00	先着60名	研修室
恐竜時代の植物展 関連講演会②	7/28(日)	恐竜と古代植物展関連講演会、講師:久保田 克博研究員(兵庫県立人と自然の博物館)「恐竜の食べものと食べ方~多様化した食性を探る~」 当日受付13:00~、13:30~15:00	先着60名	研修室
恐竜時代の植物展 関連講演会③	8/4(日)	恐竜と古代植物展関連講演会、講師:矢部 淳研究員 「恐竜は花を見たか?」 当日受付13:00~、13:30~15:00	先着60名	研修室
恐竜時代の植物展 関連講演会④	8/11(日)	恐竜と古代植物展関連講演会、講師:瀬戸口烈司館長(京都市青少年科学センター)「恐竜は、オナラをしたのでしょうか?」当日受付13:00~、13:30~15:00	先着60名	研修室
夏の子ども写生大会・写生コンクール(小・中学生向け)	7月21日(日)	園内の夏の花などを描く写生会を実施。京都彫刻家協会会員による絵画指導あり。 7:30~10:30(受付7:30~8:00)(雨天・猛暑の場合中止(前日決定))11:00~審査会 事前申込(申込み多数の場合は抽選) 締切7/12(水) 必着	予約80名	園内(水車附近) 審査会:展示室
第19回 園内植物採集会	7月25日(木) 午前(10:00~正午) 午後(13:30~15:30)	園内に自生している植物で正しい採集、保存の方法を指導 対象:小・中学生・親子で事前予約制 植物のたねを使った物作り(事前予約制)13:00~ 事前予約制・受講料500円(別途入園料)	各15組	多目的室
たねちから(1)	7月25日(木)	植物のたねを使った物作り(事前予約制)13:00~ 事前予約制・受講料500円(別途入園料)	先着30名	研修室
夏の子ども写生大会・写生コンクール絵画展(小・中学生)	7月22日(月)~7月28日(日)	21日(日)の写生コンクールの作品を展示。 7月21日(日)13:00~展示準備、絵画展は、7月22日(月)9時~7月28日(日)~15時		絵画展:展示室 表彰式:多目的室
ファンクラブ 「ハオバブ開花の夜間特別観察会」	7月下旬~8月上旬 ⑥8/7実施	19:00~21:00(閉園後) 正門前 19:00集合 ハオバブの開花の様子を観察。 開花予想の2日前にメールにて募集(先着順) 定員20名	予約20名	観覧温室
まゆまろラジオ体操	7月26日(金)~7月28日(日)	夏の早朝開園にあわせ、まゆまろラジオ体操をしよう! 7:45~8:10		大芝生地 雨天:多目的室 控室:会議室
第63回 朝顔展	8月1日(木)~8月5日(月)	共催:京都朝顔半日会 開園7時、展示7時~12時まで 毎日鉢の入れ替えを行い、延べ約1000鉢を展示。		植物展示場
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	8月1日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
フラワーデザイン体験教室	8月3日(土)	テーマ「夏の思い出」講師 公益社団法人日本フラワーデザイナー協会京都府支部会員 夏をイメージした素材でかわいらしいアレンジメントを作ります。 材料費1,800円 13:30~16:00(当日受付13:00~) 対象:小学生以上(※小学生は保護者同伴) 事前申込:令和6年7月1日(月)~8月2日(金)※電子申請システム	予約20名	研修室
季節の植物観察会アサガオ	8月3日(土)	アサガオについて 9:00~10:00	先着50名	植物展示場
第62回 植物学習相談会	8月5日(月)	小中学生が作成した標本など、植物に関する作品の仕上げ方等の指導及び相談 午前の部9:00~12:00、午後の部13:00~16:00 当日受付・無料		研修室、多目的室
アートボトル講習会(5)	8月8日(木)	アートボトル講習会 材料費3,000円 講師:山野草アートボトル同好会(北川幸子氏) 初心者部:10:00~12:00、経験者部:13:30~15:30(30分前から受付開始) 事前予約制(上限15名に満たない場合は当日受付可)	各回15名まで	多目的室(9時~17時)
朝顔展表彰式	8月10日(土)	表彰式 15:00~16:00		研修室
ファンクラブ 「絶滅危惧植物保全温室・絶滅危惧種園の見学」	8月22日(木)	10:00~11:00 植物園会館前 10:00集合 絶滅危惧植物保全温室の特別観覧、絶滅危惧種園の案内 8月15日(木)締切 事前予約	予約20名	研修室、絶滅危惧植物保全温室、絶滅危惧種園ほか
バラ栽培講習会(3)	8月24日(土)	講師:日本ばら会京都部会員 演題「バラの夏剪定の方法と目的」 当日受付10:00~、10:30~12:00 資料代200円(会員無料)	先着60名	研修室及びばら園
バラ夏剪定講習会	8月24日(土)	(会員限定講習会)講師:京都ばら会10:00~12:00 予備日:25日(日)		ばら園
芦生講演会「芦生の森の昆虫たち 今昔物語」	8月24日(土)	13:00~16:00(開場12:30~) 内容:①生物多様性からみた芦生の昆虫相 渡辺弘之(京大名誉教授) ②シカの過採食による昆虫相への影響 加藤真(京大名誉教授) ③シカの食害からの植生回復は、チョウ・トンボの多様性を高めるか? 和泉翔太(龍谷大学修士課程2年) ④芦生研究林でのシカによる生物多様性劣化と保全・研究 石原正恵(京大芦生研究林長) 事前申込:専用webサイト 受講料:無料 会場:京都府立京都学・歴史館 大ホール 参加費:無料	400名	歴史館大ホール
緑化ポスターコンクール	8月31日(土)~9月1日(日)	緑化推進の啓発のための児童等が作成したポスターのコンクール入賞作品の展示。 モデルフォレスト協会		展示室、多目的室
菊講習会(3)	9月1日(日)	菊作り(大菊)の講習会 受付12:30~、13:00~14:20(3回通しの事前申込による予約制)	予約30名	多目的室
小菊盆栽講習会(5)	9月1日(日)	小菊盆栽作り講習会 受付14:20~、14:30~15:30 (5回通しの事前申込による予約制)	予約30名	多目的室
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	9月5日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
第12回植物画展	9月6日(金)~9月16日(月祝)	10:00~16:00 植物を主題にした絵画を公募で集めて展示。 作品募集定数90点(締切6/20)(搬入搬出は宅配便のみ)		展示室
植物画体験教室	9月7日(土)、15日(日)	植物を見ながら植物画の書き方を初歩から指導する。 講師:浅野ひさよ先生(7日 日本ボタニカルアート協会)、水島一女先生15日 よみうり文化センター植物が教室監修) 13時~15時(受付12:30~)、材料費1000円(別途入園料) 事前申込(締切8/31)	10名/日	研修室
東洋蘭講演相談会	9月8日(日)	寒蘭、春蘭など東洋蘭全般の栽培を中心とした講習会 講師:東洋蘭浴風会会員 当日受付13:00~、13:30~15:30(例会16:00まで)	先着60名	研修室
アートボトル講習会(6)	9月12日(木)	アートボトル講習会 材料費3,000円 講師:山野草アートボトル同好会(北川幸子氏) 初心者部:10:00~12:00、経験者部:13:30~15:30(30分前から受付開始) 事前予約制(上限15名に満たない場合は当日受付可)	各回15名まで	研修室(9時~17時)
第62回 植物作品展	9月14日(土)~9月22日(日)	児童・生徒が作成した植物の標本や研究作品などを展示(9/8(日) 審査:多目的室)		多目的室
バラ栽培講習会(4)	9月14日(土)	演題「秋バラの手入れ」講師:日本ばら会京都部会員 当日受付12:30~、13:00~15:00 資料代200円(会員無料)	先着60名	研修室
サイエンスレクチャー2024	9月16日(月祝)	演題 「虫こぶ形成現象から植物の形づくりの謎を解く」 講師 佐藤 雅彦(さとう・まさひこ)氏 13時30分~15時(受付13時~)	60名	研修室
開園100年のあゆみ展⑥	9月21日(土)~9月23日(月・祝)	年表、歴史写真パネル等の展示 10時~16時		展示室
第2回いきものフェス!	9月28日(土)~29日(日)	主催 きょうと生物多様性センター運営協議会		展示室・研修室・多目的室・大芝生地、大芝生地移動屋形
4園館 いきもの広場	9月28日(土)	「いきものの赤ちゃん」をテーマにした体験学習を実施		大芝生地 研修室
フラワーデザイン講習会	10月3日(木)	テーマ「伝統をつなぐ京の花」講師 公益社団法人日本フラワーデザイナー協会京都府支部会員 材料費1,800円 13:30~16:00(当日受付13:00~) 対象:小学生以上(※小学生は保護者同伴) 事前申込:令和6年8月3日(土)~10月2日(金)※電子申請システム		多目的室
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	10月3日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
第25回 秋の京都盆栽展	10月4日(金)~10月7日(月)	共催:京都盆栽会 実もの盆栽を中心に盆栽約100点を展示(販売有り)		展示室
開園100周年記念式典	10月5日(土)	開園100周年を祝う記念式典		
秋の京都盆栽展 関連講習会	10月6日(日)	テーマ:未定 講師:京都盆栽会会員 当日受付13:00~、13:30~15:00	先着60名	研修室
開園100周年記念 国際シンポジウム	10月6日(日)	テーマ:人と自然の共生—植物園の役割を考える 講師:国内外から計8名の専門家を招聘 時間:10:00~16:10	400名	京都学歴史館大ホール
アートボトル講習会(7)	10月10日(木)	アートボトル講習会 材料費3,000円 講師:山野草アートボトル同好会(北川幸子氏) 初心者部:10:00~12:00、経験者部:13:30~15:30(30分前から受付開始) 事前予約制(上限15名に満たない場合は当日受付可)	各回15名まで	多目的室(9時~17時)
高齢者大学	10月11日(金)	高齢者大学講座		会館前軒下・園内
第42回 秋の山野草とした展	10月11日(金)~10月14日(月・祝)	共催:京都山草会 秋の山野草及びシダ類約200点を展示		展示室
100周年記念特別展示 平成令和の百文様と京都の希少植物展	10月11日(金)~10月14日(月・祝)	共催:唐長本店・雲母唐長、京都府立植物園100周年実行委員会 平成令和の百文様(唐長とコラボ企画)の内、植物園が協力して作成した5文様の唐紙作品を展示し、文様のモチーフとなった生物(ムジナモ、ハイカモ、フジバカマ、アサギマダラの標本)を展示 トアキヒコ氏によるギャラリートーク:10月12日(土)14:00~15:00		
京都府立植物園100周年記念祭 トークセッション「平成令和の百文様と京都の希少植物」	10月12日(土)	共催:唐長本店・雲母唐長、京都府立植物園100周年実行委員会 時間:10:00~11:30(開場は9:30~) 参加費:無料 申し込み:専用フォーム・事前申込制(9月12日(木)~10月11日(金)17時まで) 10:00 開催のあいさつ 戸部博(植物園長) 10:05 感謝状の授与(唐紙の寄贈) 10:10 唐紙や平成令和の百文様などについての講演 講 師:トアキヒコ氏(唐長本店・雲母唐長) 11:00 トークセッション「唐紙と希少植物」 パネラー:トアキヒコ氏(唐長本店・雲母唐長) 肉戸裕行(植物園長副園長) 11:20 質疑応答 11:30 閉会	400名	京都学歴史館大ホール

展示会・行事名	会 期	概 要	募集人員	場 所
100周年記念特別展示 平成令和の百文様と京都の希少植物展関連ギャラリートーク	10月12日(土)	トリアキヒコ氏によるギャラリートーク 14:00~15:00 参加費無料 当日受付	60名	植物園会館前特設会場
第16回クラフトマルシェ	10月12日(土)~10月14日(月・祝)	手工芸品やお菓子などの手作り品市、ワークショップ(クラフトマルシェin 京都府立植物園) 9:00~16:00		大芝生地、大芝生地移動屋形
秋の山野草とした展 関連講習会	10月13日(日)	山野草講習会 講師:京都山草会会員 当日受付13:00~、定員:先着30名 13:30~15:00	先着30名	研修室
東洋蘭講演相談会	10月13日(日)	寒蘭、春蘭など東洋蘭全般の栽培を中心とした講習会 講師:東洋蘭洛風会会員 当日受付13:00~、13:30~15:30(例会16:00まで)	先着60名	多目的室
ファンクラブ 「球根植物の植え込み体験」	10月10日(木)	球根植物の植え込み体験 10:00~ 植物園会館前 10:00集合 10月5日(木)締切 事前予約	予約20名	
朝顔講演会	10月14日(月祝)	共催:アサガオ研究会世話人 2年に1度、大学等の研究機関の研究者が開催するアサガオ研究会にあわせて、一般向けの講演を行う。	先着60名	研修室
第57回 秋のバラ展	10月18日(金)~10月20日(日)	共催:京都ばら会、日本ばら会京都部会、バラの切り花約90点を展示 10時~17時(最終日は16時まで)		展示室
植物園教室(バラ展関連講習会)	10月20日(日)	バラの栽培についての講習会 講師:京都ばら会会員 当日受付13:00~、13:30~15:00	先着60名	研修室
若手作家による希少植物作品展(あしもとにゆらく)	10月19日(土)~10月27日(日)	希少植物をモチーフとした作品展(作品販売あり) 10:00~16:00		多目的室
若手作家による希少植物作品展(あしもとにゆらく)	10月19日(土)	ワークショップ(随時)		研修室
第58回菊花展	10月20日(日)~11月15日(金)	共催:京都菊花連合会 大菊、小菊(懸崖作り、盆栽作り)等約300鉢を展示(販売あり)。開催日は固定		大芝生地特設展示場 正門前、植物展示場
LIGHT CYCLES KYOTO	10/18(金)~12/26(木)	カナダのアーティスト集団「モーメント・ファクトリー」によるアート系ライトアップ		観覧温室(夜間実施)
第11回ガーデニングコンテスト	10月20日(日)~11月3日(日)	10/19ガーデニング、10/20審査、11/3表彰 個人・グループがガーデニング力を競います	10組	正門園路特設ガーデン 11/3研修室
第7回秋の洋ランと着生植物展	10月24日(木)~10月28日(月)	共催:京都洋ラン研究会 秋に咲く洋ラン約200鉢とシダ類の着生植物を展示(販売あり) 植え替え実演会は毎日 13:30~		観覧温室 特別展示室
第31回 きのご展	10月26日(土)~10月27日(日)	共催:関西菌類談話会 (別途 きのご観察会も検討 別日程でも検討) キノコの展示、キノコの名前調べ(同定)など		展示室
きのご展 関連観察会	10月26日(土)	植物園内のキノコ観察 案内:関西菌類談話会会員 当日受付13:45~、14:00~15:00	先着30名	園内
きのご展 関連講演会	10月27日(日)	講演会:演題「アンモニア菌の謎(仮)」講師 吹森 俊光(千葉県中央博物館) 当日受付13:00~、13:30~15:00	当日先着60名	研修室
ばらフェア	10月30日(水)31日(木)	ミニコンサート、ワークショップ、キッチンカー(100周年記念イベント) 10:00~16:00		西洋庭園
菊花展に含む(第41回 菊花切花展)	11月3日(日・祝)~11月5日(火)	共催:京都菊花連合会 大菊の切り花約50点を展示。開催日は固定		展示室
府民交流フェスタ	11月3日(日・祝)	所管:文化生活総務課府民協働係		大芝生地など
寄せ植え講習会②	11月3日(日)	季節の植物を使った寄せ植えづくり(実習) 13:30~15:00(事前申し込みによる予約制 材料費 3,500円)	予約50名	多目的室
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	11月7日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
第9回 苔・こけ・コケ展	11月8日(金)~11月10日(日)	共催:岡山コケの会関西支部 コケ栽培品、コケ生態写真、コケアート・工芸品展示、苔庭ジオラマ、コケグッズ販売		展示室及び多目的室
苔・こけ・コケ展関連講習会・講演会	11月8日(金)~11月10日(日)	コケについての講習会・講演会 講師:未定 10:00~12:00、13:30~15:00 事前申込 有料(金額未定)		研修室ほか
苔・こけ・コケ展関連観察会	11月8日(金)~11月10日(日)	植物園内のコケ観察 有料 10:00~11:30	各日 先着20名	園内
森と小川の教室	11月9日(土)	森と小川の教室実行委員会主催 自然の教育力を活用しながら、自らの感性や能力を磨き「生きる力」を養う。		多目的室 研修室
ファンクラブ 「ヘチマ・ヒョウタンの加工体験」	11月21日(木)	13:30~15:30 植物園会館前 13:30集合 受付:植物園会館 研修室 11月14日(木)締切 事前予約	予約20名	研修室
第33回 寒蘭展	11月15日(金)~11月17日(日)	共催:東洋蘭洛風会 9:00~17:00(最終日は16時まで) カンラン約100点及び席飾り5席を展示(販売有り)		展示室
秋季さつき展	11月15日(金)~11月17日(日)	共催:京都みやび華月会		植物展示場
寒蘭展 関連講習会	11月17日(日)	カンランについての講習会 講師:東洋蘭洛風会会員 当日受付13:00~、13:30~15:00	先着60名	研修室
第19回ものづくりGarden&第19回music garden	11月17日(日)	9:00~16:00 アクセサリー、お菓子、工芸品など手作りの店舗が大集合。ミニコンサートも同時開催		工口路地、北山門広場周辺
私の好きな木:特別編	11月17日(日)	共催:私の好きな木フォーラム 子供たちの教育プログラム、9:30~16:00		大芝生地、研修室
第13回 山野草アートボトル展	11月23日(土)~12月1日(日)	9時~17時 共催:山野草アートボトル同好会 様々な花を特殊乾燥させ自然の雰囲気を感じて作った作品を展示 会期中に会場内でアートボトル製作体験を開催(1000円)		展示室
ハンギングバスケット講習会②	11月24日(日)	ハポタンとピオラのリース型ハンギングバスケットづくり(実習) 13:30~15:00(事前申し込みによる予約制、要材料費 4,500円) ※容器持参者は500円引き	予約50名	多目的室
第32回 ボインセチア展	11月29日(金)~12月26日(木)	ボインセチア約100品種、700鉢を観覧温室で展示		観覧温室・ラン室 観覧温室・特別展示室
たねちから 講習会②	11月30日(土)	共催:たねちから(タキイ種苗(株)) 野菜や花のたねを使ったミニリースの製作体験 事前予約制・受講料1500円(仮)	先着30名	多目的室
バラ栽培講習会(5)	11月30日(土)	演題「バラ作りのスタート」講師:日本ばら会京都部会会員 当日受付12:30~、13:00~15:00 資料代200円(会員無料)	先着60名	研修室
ボインセチア展 関連講習会	12月1日(日)	「クリスマス・リースづくり」講師:マミフラワーデザインスクール (1回目)10:30~11:30(2回目)13:30~14:30 要材料費2,000円(往復はがき応募、締切11/15(金))	各回 先着20名	多目的室
高齢者大学	12月3日(金)	高齢者大学講座		会館前軒下・園内
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	12月5日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
松竹梅の寄せ植え講習会	12月7日(土)	迎春用寄せ植えの講習会:午前、午後、事前予約制、受講料3740円 講師:植物園職員	予約各20名	研修室
東洋蘭講演相談会	12月8日(日)	寒蘭、春蘭など東洋蘭全般の栽培を中心とした講習会 講師:東洋蘭洛風会会員 当日受付13:00~、13:30~15:30	先着60名	多目的室
彫刻小品展	12月14日(土)~12月22日(日)	室内での彫刻展示		展示室
彫刻小品展 ワークショップ	12月15日(日)	小学生対象の植物を使ったアートワーク(リース)づくり。 講師:京都彫刻家協会会員 13:30~15:30 事前申し込み(京都彫刻家協会)	約30名	園内(雨天時:多目的室)
ファンクラブ 「お宝発見!大森文庫特別公開」	12月12日(木)	13:30~15:30 植物園会館前 13:30集合 大森文庫(江戸時代の園芸書)特別公開 大森文庫の中から、職員が選ぶお宝の書籍をご紹介します。(通常は非公開!!)12月5日(木)締切	予約20名	研修室
バラ剪定講習会①	1月11日(土)	つるバラの剪定について・講演と実演 講師:松尾正晃(まつおえんげい)、当日受付13:00~、13:30~15:00	先着60名	研修室、ばら園
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	1月9日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
ファンクラブ 「押し葉標本を作ろう!」【初】	1月16日(木)	10:00~12:00 標本の押し方から添付まで 申込締切1月9日(木)	予約10名	研修室
園芸倶楽部(例会・講演会)	1月18日(土)	園芸倶楽部講習会等		研修室
バラ剪定講習会②	1月18日(土)	四季咲きバラの剪定について・講演と実演 講師:松尾正晃(まつおえんげい)、当日受付13:00~、13:30~15:00	先着60名	多目的室、ばら園
サイエンスレクチャー2024	1月19日(日)	講師:		研修室
RDB勉強会「淡水魚類:温故知新に見る京の水辺の原風景」	1月26日(日)	自然環境保全京都府ネットワーク(ncknet.com)の事業として、RDB勉強会 講演者:細谷先生		研修室
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	2月6日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
フラワーデザイン展	2月1日(土)~2日(日)	フラワーデザインコンテスト(フラワーアレンジメントの公募作品、約40点を展示)。1月31日(金)設置。 1日(土):13:00~17:00(※審査終了後、一般公開) 2日(日)9:00~16:00		展示室
4園館連携 サイエンスフェスティバル関連イベント	2月2日(日)	於:青少年科学センター		
ファンクラブ 「早春の草花展先行見学会」	2月6日(木)	10:00~11:00 集合:大芝生地 締切2月3日(金) 定員:30名		大芝生地
第18回 早春の草花展	2月7日(金)~3月9日(日) 2/6(ファンクラブ、記者プレス)	早春の草花100種 200品種、10,000株の展示。10:00~16:00 パンジー、ピオラ、ストック、菜の花など		大芝生地・移動屋形
第12回 シャドーボックス作品&クラフト展	2月7日(金)~2月16日(日)	共催:手工芸同好会 花のある暮らし10:00~16:00(最終日は15時まで) 「植物」をテーマにシャドーボックスなど約40点を展示 ワークショップ(当日受付) 9、10、11日:シャドーボックス「多肉植物」(1500円)、フルーツで作るペンダント(1000円) 7、8、12、13、14、15日:お花のプローチ(1000円)、花柄チェーンバッグ(1000円)		展示室
第33回 洋ラン展	2月6日(木)~2月15日(土)	共催:京都洋ラン研究会 洋ラン約200鉢を展示(販売あり)		観覧温室:特別展示室、ラン室
洋ラン展関連 講演会	2月9日(日)	「未定」講師:未定 受付13:00~、13:30~15:00	先着60名	研修室
洋ラン展関連 講習会	2月8日(土)	「未定」講師:京都洋ラン研究会 午前の部10:30~、午後の部13:30~ 要材料費(1500円)	各回 先着10名	観覧温室:特別展示室
東洋蘭講演相談会	2月9日(日)	寒蘭、春蘭など東洋蘭全般の栽培を中心とした講習会 講師:東洋蘭洛風会会員 当日受付13:00~、13:30~15:30(例会16:00まで)	先着60名	多目的室

展示会・行事名	会 期	概 要	募集人員	場 所
京都マラソン2025	2月16日(日)	入園無料		研修室、多目的室、会議室
バラ冬剪定講習会	2月17日(土)	(会員限定講習会) 京都ばら会、10:00~12:00 予備日:19日(日)		ばら園
バラ剪定講習会	2月22日(土)	四季咲きバラの剪定について(講演と実演) 講師:日本ばら会京都部会会員、当日受付12:30~、13:00~15:00 資料代200円(会員無料)	先着60名	多目的室、ばら園
京都園芸倶楽部第1231回講演	2月22日(土)	「桜のお話」中井		研修室
京都府立植物園野外観察会	2月22日(土)	雨天の場合は植物園で実施 講師:兼子伸吾(福島大学)	先着15名	多目的室
サイエンスレクチャー2024	2月23日(日)	講師:阪口翔太氏		研修室
園芸倶楽部(アートボトル講習会)	3月6日(木)	アートボトル講習会(午後)		研修室
第33回 春蘭展	3月7日(金)~3月9日(日)	共催:東洋蘭洛風会 9時~17時(最終日は16時まで) シュラン約120点及び席飾り5席を展示(販売あり)		展示室
春蘭展 関連講習会	3月9日(日)	「春蘭の育て方」 講師:東洋蘭洛風会会員 当日受付13:00~、13:30~15:00	先着60名	研修室
第36回 早春の山野草展	3月14日(金)~3月17日(月)	共催:京都山草会(販売あり) 早春に咲く山野草約250点を展示		展示室
山野草展 関連講習会	3月16日(日)		先着30名	研修室
ファンクラブ「桜ライトアップと観覧温室夜間開室先行見学会」	3月24日(月)	18:30~19:30 集合:正門前(開園後) 3月17日(月)締切 定員:30名		園内
サイエンスレクチャー2024	3月9日(日)	「なぜ私たちは巨樹に惹かれるのか:人間と植物の多様な関わり」 講師:中島亮介(横浜国立大学)	先着60名	研修室
第62回 つばき展	3月22日(土)~3月23日(日)	共催:(財)京都園芸倶楽部 京都の名種などツバキの切り枝展示		展示室・多目的室
園内ツバキ探訪	3月22日(土)	「園内の椿案内」案内:樹木係 当日受付 13:00~13:45		つばき園ほか
つばき展 関連講演会	3月23日(日)	「演題未定」(仮題) 講師 未定 当日受付13:00~、13:30~15:00	先着60名	研修室
第33回 球根ペゴニア展	3月22日(土)~4月6日(日)	球根ペゴニア約300鉢を展示		観覧温室・ジャングル室
第19回 桜ライトアップ	3月25日(火)~4月6日(日)	夜間開園して園内桜林のサクラをライトアップ。日没から午後9時まで(入園は午後8時まで) 観覧温室夜間無料開室17:30~21:00(球根ペゴニア展)		園内桜林ほか
ファンクラブ「朝のサクラ観察会」	3月下旬~4月上旬(6/3(水)実施)	8:00~9:00 集合:正門前(開園前) メール会員限定 実施日の2日前にメールでお知らせ 定員:30名	予約30名	桜林周辺

京都府立植物園壁面・看板広告募集要項（仕様書）

●施設の概要

名称	京都府立植物園
所在地	京都市左京区下鴨半木町
設置目的	植物を育成栽培し広く府民の憩いの場としてこれを公開し、植物の観賞を通じて一般の教養に資するとともに、植物学の研究に寄与する
施設の主な用途	植物の観賞
開園時間	午前9時から午後5時まで
休園日	12月28日から翌1月4日まで
入園者数	令和5年度 807,991人 (うち、正門利用者363,778人、北山門利用者348,492人、北泉門利用者33,018人) (うち、3月入園者85,640人、4月入園者115,776人、5月入園者128,346人)

●募集広告に関する事項

種 類	京都府立植物園壁面・看板広告
広告箇所数	京都府立植物園内6箇所
広告掲載箇所	①けやき並木東側歩道 ②正門前ロータリー ③大芝生地南側トイレ(壁面) ④未来くん広場 ⑤北山門管理棟(壁面) ⑥北泉門(柵)
広告のサイズ (高×幅・mm)	① 715×1017 ②1090×1790 ③1017×715 ④ 715×1017 ⑤715×1017 ⑥715×1017
広告掲載期間	契約日の属する月の翌月(契約日が月の初日であるときは、その日の属する月)から12箇月
広告掲載料 (12箇月分最低価格)	① 50,000円 ②400,000円 ③ 50,000円 ④ 50,000円 ⑤ 50,000円 ⑥ 50,000円
広告の設置等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告の内容に関する一切の責任は、広告主に帰属します。京都府立植物園が推奨するものではありません。 ・ ポスターフレーム及び看板本体の設置費用は、当園の負担です。 ・ 広告(ポスター等、UVラミネート加工シート)の印刷、設置、維持管理、撤去に係る費用は、広告主の負担です。 <p>①及び③～⑥は、壁面平付け型屋外掲示板(ポスターフレーム) …ポスターや張り紙等により広告を作成し、4辺の専用フレームによりボードとアクリル板で挟み込む</p> <p>②は、多本支柱型屋外看板 …UVラミネート加工シートにより広告を作成し、板面に圧着</p>

* 広告掲載イメージは、最後のページをご覧ください。

●申込方法

申込方法	広告掲載申込書及び添付書類(広告の原稿等)を郵送、Eメール又は持参により下記の申込先に提出してください。
提出期限	随時

●応募資格

応募資格	広告掲載希望者は、広告主または広告代理店のどちらの応募も可能です。 なお、広告代理店が応募の場合、広告代理店に加えて広告掲載希望者が、京都府広告取扱要綱及び同基準並びに京都府立植物園壁面・看板広告要領の基準を満たす必要がありますので、確認の上、別に定める様式を提出してください。
------	--

●選定方法

選定方法	<ul style="list-style-type: none">・ 広告掲載箇所ごとに広告主を決定します。・ 広告掲載希望者及び広告内容が適当と認められるもののうち、広告掲載申込書の提出の最も早いものを広告主として決定します。・ 最も早く申込のあった日に複数の申込があった場合は、申込価格が最も高いもの（同一価格の場合は抽選）を広告主として決定します。・ 広告掲載期間中、広告内容の変更は可能ですが、掲載希望日の15日前までに広告内容等について事前協議が必要です。
------	---

●留意事項

広告原稿の表示	広告原稿には、広告主の名称及び連絡先を表示してください。
その他	以上の事項のほか、広告掲載に関することは京都府広告取扱要綱及び同基準並びに京都府立植物園壁面・看板広告要領を参照してください。

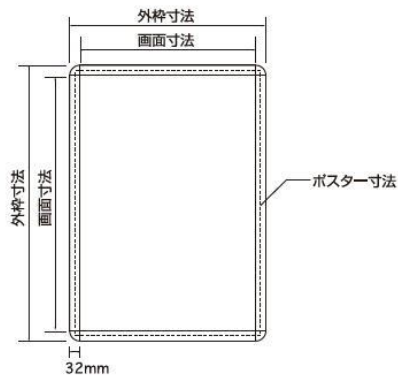
●申込み・問合せ先

担当	〒606-0823 住所 京都市左京区下鴨半木町 所属 京都府立植物園 TEL：075-701-0141 FAX：075-701-0142 E-mail：kbg-soumu@pref.kyoto.lg.jp
----	---

京都府立植物園壁面・看板掲載イメージ



①けやき並木東側歩道



③大芝生地南側トイレ(壁面)



④未来くん広場



⑤北山門管理棟(壁面)



⑥北泉門(柵)



②正門前ロータリー

W1790xH160mm

有料広告掲示板 広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、
府が推奨するものではありません



- VR-3
- 表示有効寸法 W1780×H1100(背面) W1780×H1090(前面)
 - 埋込寸法 600mm
 - 本体重量 57kg